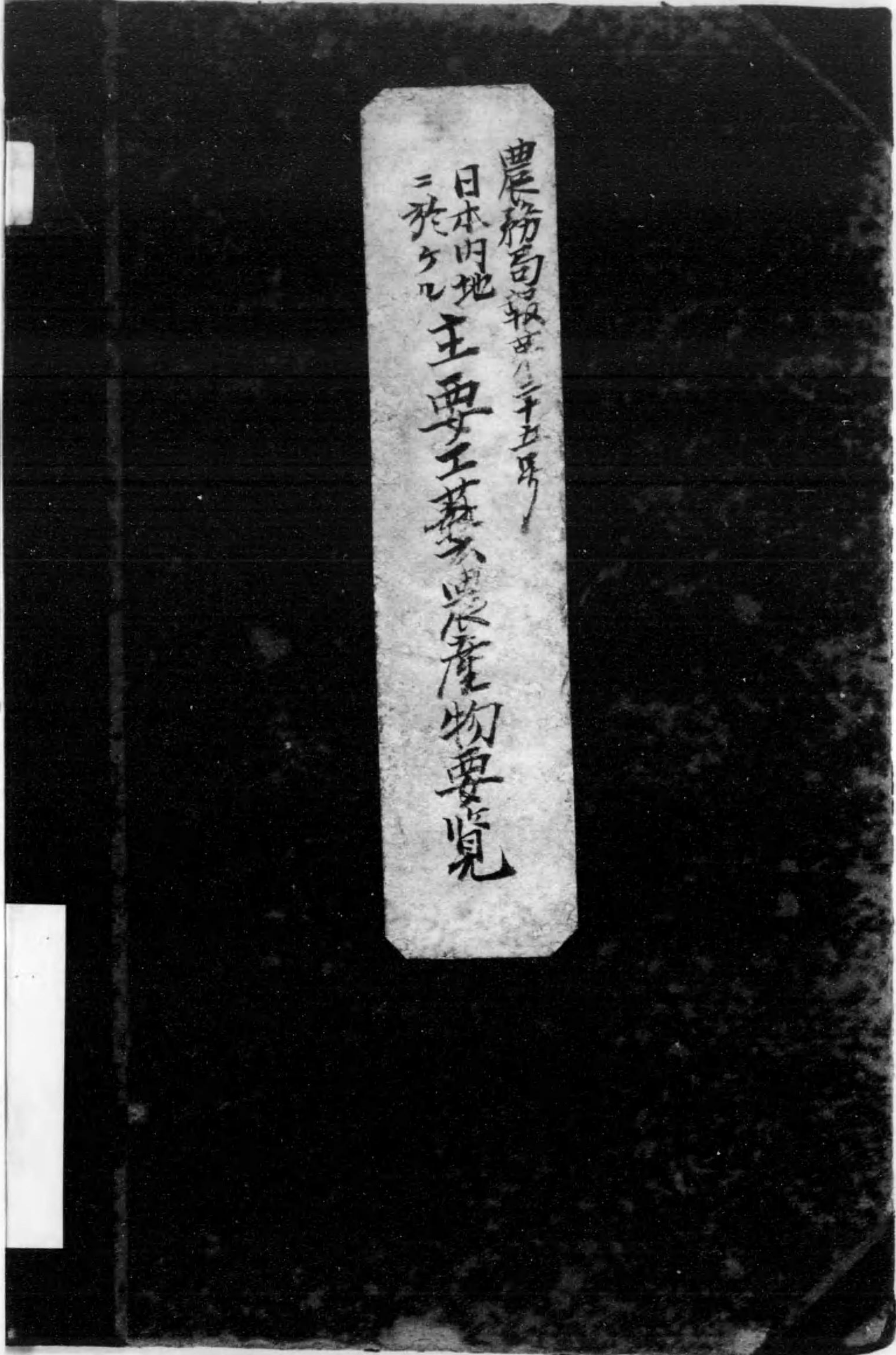


始



農務局報告(二十五年)
日本内地
主要工業及農産物要覧



1421
373

甲
農務局報第參拾五號

日本内地主要工藝農產物要覽
ニ於ケル

大正十三年三月

農商務省農務局

農務局報目錄

號	書名	發行年月	發賣所	定價	郵稅
第一號	柑橘類ヨリ枸橼酸ヲ製造スル方法(其一)	大正四年九月	非賣品		
第二號	米麥品種改良ニ關スル參考資料	大正五年六月	同		
第三號	柑橘類ヨリ枸橼酸ヲ製造スル方法(其二)	同年十一月	同		
第四號	米麥貯藏ニ關スル參考資料	大正六年九月	同		
第五號	大正六年度道廳府縣ニ於ケル米麥品種改良事業要覽	同年十二月	大日本農會	80	4
第六號	主要食糧農産物改良増殖ニ關スル參考資料	大正七年六月	同	絶版	
第七號	桑園ニ關スル調査	同年九月	非賣品		
第八號	茶業要覽	大正八年一月	同		
第九號	穀物倉庫ノ建築要綱	同年一月	大日本農會	80	4
第十號	天蠶柞蠶ノ微粒子病ニ關スル調査	同年三月	非賣品		
第十一號	府縣ニ於ケル米麥多收穫共進會ニ關スル規則一覽	同年五月	同		
第十二號	主要食糧農作物品種改良事業要覽	大正九年四月	大日本農會	60	2
第十三號	靱殻ヲ燃料ニ用ヅル方法	同年四月	同	10	2
第十四號	日本内地ニ於ケル主要食糧農産物ノ生産貿易及市價要覽	大正十年一月	非賣品		
第十五號	米穀要覽	同年一月	同		
第十六號	肥料要覽	同年一月	同		
第十七號	園藝業要覽	同年一月	同		
第十八號	糖業要覽	同年三月	同		
第十九號	稻二化性螟蟲驅除豫防獎勵指針	同年五月	大日本農會	65	2
第二十號	日本内地ニ於ケル主要工藝農産物要覽	同年十月	非賣品		
第二十一號	大豆其ノ他ノ豆類要覽	同年十二月	同		
第二十二號	桑園ニ關スル調査	同年十二月	同		
第二十三號	茶業統計摘要	同十一年二月	同		
第二十四號	茶業組合經營事例	同年二月	同		
第二十五號	園藝業ニ關スル組合事例(其一)	同年三月	大日本農會		
第二十六號	道府縣ニ於ケル大正十年産米中著シク品質ヲ劣變スルコトナク夏越シ可能ノ見込アルモノノ内最低位ト認メラレタル玄米ノ水分檢定成績	同年十一月	非賣品		
第二十七號	蒟蒻ニ關スル調査	同年十一月	大日本農會	80	2
第二十八號	主要食糧農産物改良増殖獎勵規則ニヨリ獎勵金ヲ交付シタル事業要覽	同年十二月	非賣品		
第二十九號	肥料要覽	同十二年一月	同		
第三十號	糖業要覽	同年三月	同		
第三十一號	長期貯藏(夏越シ得ルモノ)ニ適スル玄米ノ乾燥程度ニ關スル研究成績概要	同年八月	同		
第三十二號	麥其ノ他穀物要覽	同十三年二月	同		
第三十三號	肥料要覽	同十三年二月	同		
第三十四號	糖業要覽	同年二月	同		
第三十五號	日本内地ニ於ケル主要工藝農産物要覽	同年三月	同		

目次

	頁	頁	
I 總説			
II 纖維原料			
1. 棉花ノ生産及貿易	1	24. 蒟蒻薯ノ生産及蒟蒻粉ノ貿易	31
2. 棉花ノ貿易	2	25. タビオカ及マニオカノ貿易	32
(イ) 仕出地別輸移入額	2	VI 染色原料	
(ロ) 仕向地別輸移出額	4	26. 蓼藍及製藍ノ生産	33
3. 大麻ノ生産	6	27. 山藍ノ生産	34
4. 亞麻ノ生産	7	28. 製藍ノ貿易	35
5. 苧麻ノ生産	8	VII 藥用原料	
6. 黃麻ノ生産	9	29. 薄荷及薄荷製品ノ生産	36
7. 苧麻類ノ貿易	10	30. 薄荷製品ノ貿易	37
(イ) 總額	10	31. 除蟲菊ノ生産及貿易	38
(ロ) 大麻、黃麻、マニラ麻ノ輸移入額(仕出地別)	11	32. 殺蟲粉ノ貿易	39
(ハ) 亞麻、苧麻(ラミー)ノ輸移入額(仕出地別)	12	33. 人參ノ生産及貿易	40
III 製紙産物及眞田原料		34. 罌粟ノ生産及阿片ノ貿易	41
8. 三椏ノ生産	13	35. 泊芙蘭ノ生産及貿易	42
9. 楮ノ生産	14	VIII 嗜好料原料	
10. 蘭ノ生産及貿易	15	36. 茶ノ生産及貿易	43
11. 苧苧ノ生産	16	37. 甘蔗砂糖ノ生産及砂糖ノ貿易	44
12. 蘭製品ノ生産	17	38. 葉煙草ノ生産及貿易	46
13. 蘭製品ノ貿易	18	39. ホツブノ生産及貿易	47
14. 麥稈ノ生産及眞田ノ貿易	20	IX 其ノ他ノ工業原料	
IV 油蠟原料		40. 絲瓜ノ生産及貿易	48
15. 菜種ノ生産及貿易	21	41. 杞柳ノ生産及柳製品ノ貿易	49
16. 大豆ノ生産及貿易	22	工藝農産物ニ關スル獎勵施設概要	
17. 落花生ノ生産及貿易	23	(イ) 棉花	1
18. 蠟及木蠟ノ生産及木蠟ノ貿易	24	(ロ) 麻類 (1)大麻 (2)苧麻	1
19. 棉實ノ生産及貿易	26	(ハ) 蓼藍	2
20. コブラ(椰子實)ノ貿易	27	(ニ) 蒟蒻薯	2
V 澱粉及糊原料		(ホ) 甘蔗	2
21. 澱粉用馬鈴薯ノ生産	28	(ヘ) 茶	4
22. 澱粉用甘藷ノ生産	29	附録 日本ニ於ケル工藝農産物一覽	
23. 澱粉ノ生産及貿易	30		

本館寄贈

大正
13. 5. 19
寄贈

日本内地ニ於ケル主要工藝農産物要覽

I 總 說

工藝農産物ノ國內供給ヲ潤澤ナラシムルハ産業ノ發達上頗ル緊要ナルコト論ヲ俟タス加フルニ工藝農産物ノ生産ハ加工ノ伴フヲ普通トスルヲ以テ農村勞力殊ニ餘剩勞力ヲ生産化スル効果大ナルモノアルカ故ニ之カ發達ハ農村經濟ノ發展上極メテ緊要ナリ我國工業原料農産物ノ範圍ハ頗ル廣汎ニ亘リ地方ニヨリテハ相當重要ナル産業ノ一ニ數ヘラル、モノアリト雖之カ生産ハ最近三ケ年(大正8—10)平均ニ於テ二億九千萬圓ナルニ比シ海外ヨリノ供給ニ仰クモノ頗ル多ク年々ノ輸入額正ニ七億五千萬圓ノ多キニ達セムトス

茲ヲ以テ其ノ地方ノ氣候風土ニ適シ且生産カ相當有利ニ行ハレ得ル見込アルモノニ付テハ特ニ注意ヲ加ヘ之カ調査研究ヲ行フト共ニ適當ト認ムルモノニ付テハ極力之カ普及獎勵ニ努メサルヘカラス

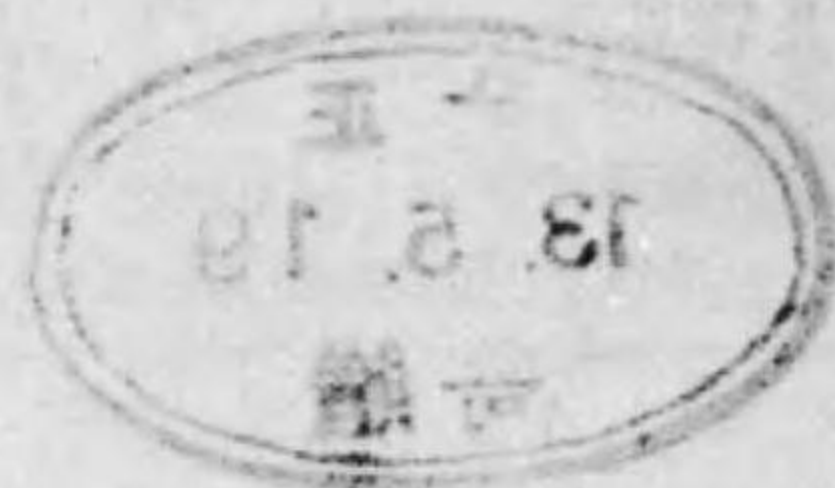
1 織 維 原 料

棉花及麻類ノ本邦内地ニ於ケル生産ハ近年著シク頽勢ヲ示シ最近三ケ年(大正8—10)平均生産額一千万圓ニシテ同期間ニ於ケル輸入ハ六億二千万圓ノ巨額ニ達シ年ヲ追フテ益々多キヲ加ヘムトス今之カ推移ノ狀況ヲ示サム

棉 花

明治二十年頃迄ノ本邦内地ノ棉花栽培ハ手繰、手紡ノ方法ニ依ル手工業ノ原料ヲ供給スルト共ニ當時漸ク發達ノ曙光ヲ見タル内地紡績工業ノ需要ニ應セムカ爲廣ク各地ニ亘リ之カ栽培行ハレテ其ノ栽培面積實ニ十萬町步繰棉生産額四千萬斤ニ及ヒ我棉作史上ニ最高記録ヲ印セシカ當時恰モ英國及英領印度等ノ諸外國ヨリ比較的低廉ナル綿絲及綿織物ノ年々多額ニ輸入セラル、ニ會シ棉花栽培ハ經濟的ニ其ノ主因ヲ失ヒ來レルニ更ニ内地ニ於ケル機械紡績工業ハ日ニ月ニ發達ノ氣運ニ向ヒ諸外國ヨリハ低廉ナル原棉ノ輸入年ト共ニ漸ク多キヲ加ヘ來リ殊ニ明治二十九年四月棉花輸入關稅ノ撤廢セラル、アリテ我棉作ハ頓ニ衰頽ノ趨勢ヲ廻ルニ至レリ

上述ノ如ク我國內地棉花栽培ハ經濟關係ノ變遷ト共ニ累年頽勢ヲ加ヘ現



日本内地ニ於ケル主要工藝農産物要覽

今ニ於テハ鳥取、廣島、茨城等ノ地方ニ主トシテ生産セラル、ニ止マリ最近三ケ年(大正8—10)平均内地棉花ノ栽培面積二千四百七十町歩綿生産額百五十萬斤ニシテ之ヲ明治(21—30)年十ケ年平均ニ比スレハ栽培面積ニ於テ僅ニ3分5 生産額ニ於テ6分餘ニ過キス尙貿易狀況ニ付テ見ルモ我國ノ氣候風土カ不幸棉花ノ栽培ニ適セサルノミナラス上述ノ如キ各般ノ事情ニ因リ北米合衆國、印度、支那、埃及等ヨリ年々多額ニ輸入セラル、ニ至リ最近三ケ年(大正8—10)平均輸入數量八億一千萬斤價額六億萬圓ノ巨額ヲ突破スルニ至レリ之ヲ明治(21—30)年平均ニ比スレハ數量ニ於テ倍價額ニ於テ實ニ35倍餘ニ増加セリ

朝鮮ニ於テハ併合後總督府ノ銳意棉作獎勵ノ結果優良ナル棉花ヲ産スルニ至リ最近一ケ年七百五十萬斤ノ綿棉ヲ内地ニ移出スルニ至レリ前述セル如ク我國ハ棉花ノ大輸入ヲ仰ケル關係上輸出ハ極メテ尠ナク最近三ケ年(大正8—10)平均輸出額千九百萬斤價額千三百萬圓ニシテ往時ニ比シ多少増加セリト雖僅少ナル打棉ヲ移出スル外ハ殆ント全部外國産棉花ノ再輸出ナリトス(本省出版棉花ニ關スル調査及棉花概覽参照)

麻 類

本邦麻類中大麻亞麻苧麻及黃麻ハ極メテ重要ナル地位ヲ占ムルモノニシテ之等麻類ノ生産ハ一ケ年一千萬斤價格九百六十萬圓ニ達シタリト雖之カ輸入ハ最近三ケ年(大正8—10)平均ニ於テ約六百萬斤價額千五百萬圓ニ達シ棉花ニ亞テ本邦輸入貿易上重要ナルモノナリ

而シテ大麻ハ栃木、長野ヲ主産地トシ本邦ニ於ケル重要ナル纖維作物ノ一ニシテ一ケ年皮麻千六百八十萬斤ヲ産シ軍需品等他品ヲ以テ代用シ得サル特殊ノ用途ヲ有スト雖近時低廉ナル外國産麻類ノ輸入ト棉線代用トノ壓迫ヲ蒙リ漸次衰退ノ趨勢ヲ示セリ(栃木縣大麻參照)

苧麻及黃麻ニ至リテハ低廉ナル外國産品ノ輸入ニ對抗スルコト困難ニシテ之カ生産ハ著シク減退シ漸ヤク自家用トシテ消費セラル、モノ、分量ヲ生産スルニ過キス

亞麻ハ軍需品其ノ他用途ノ増加ト露國産品ノ輸入杜絶セルカ爲近年著シク生産増加シ自給自足ノ域ニ達シ北海道ハ唯一ノ生産地ニシテ最近三ケ年平均生産數量ハ九百萬斤ヲ超ヘ明治三十六年乃至大正元年平均ニ比スレハ約四倍ノ増加ヲ示セリ

然レトモ上述ノ如ク麻類中最モ用途大ナル苧麻、黃麻、マニラ麻ハ内地ニ於テハ生産額極メテ少キカ又ハ全然之ヲ生産セサル爲苧麻ハ支那黃麻

ハ英領印度、マニラ麻ハ比律賓諸島等殆ト全部外國ヨリノ輸入ニ係リ一ケ年ノ輸入數量ハ六百萬斤ニ達シ明治41—大正元年ノ五ケ年平均ニ比スルモ約二倍半ノ増加ヲ示セリ

輸出ハ少量ノ亞麻屑ノ外ハ殆ト外國産品ノ再輸出ニ止マルノ狀況ナリ

2 製 紙 原 料

近時製紙工業ノ發達ニ伴ヒ舊來ノ手漉製紙ヨリ大規模ノ機械製紙ノ勃興ヲ見ルニ至リ之カ原料モ亦楮、三椏、雁皮、桑皮、蘘及各種バルブ、麻類等ノ纖維作物等頗ル廣汎ニ亘レリト雖本邦ニ於テ從來製紙用トシテ殊ニ日本紙ノ製造ニ供セラル、モノハ三椏及楮ニシテ高知、島根、愛媛ハ之カ主産地ナリ最近三ケ年平均生産ハ八千萬斤價格千三百萬圓ニ及ヒ特殊ノ強韌性ヲ有シ日本紙ノ製造上缺クヘカラサルモノナルヲ以テ往時ニ比シテ大ナル生産ノ減少ヲ認メス只機械製紙ノ勃興ニ伴ヒ楮ハ三椏ノタメ稍壓倒セラレタル感ナキ能ハス即三椏ハ最近三ケ年(大正8—10)平均ニ於テ數量三千八百萬斤價格六百萬圓ニシテ之ヲ明治36—大正元年ニ比シ約一割ノ増加ヲ示セルニ反シ楮ノ生産ハ四千三百萬斤價格六百八十萬圓ニシテ之ヲ同期平均ニ比スレハ二割ノ減少ヲ示ヒリ三椏及楮ハ近時輸出セラル、モノナキニアラサルモ之カ數量ハ統計上明ナラス

3 蕈 蓆 原 料

蕈蓆原料中蘭ハ最モ重要ナルモノニシテ苧苳之ニ亞キ之カ製品タル花蕈莫産、疊表ハ本邦重要輸出品ノ一ナリ

蘭ハ最近三ケ年平均生産額五千六百八十萬斤價格七百四十萬圓ニシテ苧苳ハ二千六百萬斤價格四百七十萬圓ナリ蘭、苧苳共ニ往時ニ比シ大ナル消長ノ跡ヲ認メス加フルニ蘭製品ハ農家ノ副業トシテ疊表、花蕈、莫産等ニ製セラレ一ケ年ノ製造額ハ三千萬圓ニ達シ之等製品ノ輸出ハ北米合衆國、布哇、英吉利、支那等ニシテ一ケ年四百二十萬圓ニ達ス最近支那産蘭草ノ輸入セラル、モノアリト雖之カ數量ハ明ナラス

4 眞 田 原 料

麥稈ハ麥稈眞田製造用トシテ之カ生産亦決シテ輕視スヘカラサルモノアリ香川、岡山ハ主ナル産地ニシテ最近三ケ年(大正8—10)平均生産額ハ數量千七百萬束價格九百萬圓以上ニ達シ專ラ製帽用原料トシテ逐年増加

ノ傾向ヲ有シ主トシテ支那、關東州、英吉利等ニ輸出セラル

5 油 蠟 原 料

内地産油蠟原料農産物ハ菜種、大豆、落花生、櫛、棉實、胡麻、荳等頗ル多ク最近三ヶ年平均生産價格ハ一億五百萬圓ニ達スト雖大豆、落花生等ハ直接食用ニ供セラル、モノ頗ル多キヲ以テ茲ニハ菜種、櫛等ニ付テノミ記スルコト、セリ

菜 種

菜種ハ本邦ニ於ケル油蠟原料農産物ノ重要ナル地位ヲ占メ全國至ル處ニ栽培セラレサルハナク最近三ヶ年平均生産額八十八萬石價額千九百萬圓ニシテ年ニヨリ大ナル消長ヲ認メス然レトモ需要ノ増加ニ伴ヒ支那、印度等ヨリ年々輸入セラル、モノ多ク一ヶ年數量六千三百萬石價額五百五十萬圓ニシテ之ヲ明治41年—大正元年ノ五ヶ年平均ニ比スレハ數量ニ於テ三倍半ニ増加セリ輸出ハ最近行ハレタルモノニシテ一ヶ年五十萬圓内外ニ過キス

櫛

櫛ハ往時福岡、愛媛、佐賀等ニ盛ニ栽培セラレタルモ近時洋蠟ノ製セラレ、アリ之カタメ生産モ著シク減少シ最近三ヶ年(大正8—10)平均ノ生産額六千四百萬斤ニシテ之ヲ明治36年—大正元年ノ十ヶ年平均ニ比スルニ約60%ニ減少セリ木蠟ハ生蠟及晒蠟ニ製シ之等製品ハ北米合衆國、支那、英吉利等ニ輸出シ其ノ額一ヶ年百萬圓内外ニ達ス

コ プ ラ

コプラハ内地ニ産スルコトナクスベテ比律賓諸島等熱帶地方ヨリノ輸入品ニ仰クノ狀況ニシテ一ヶ年ノ輸入額ハ最近三ヶ年平均二百二十五萬圓ニシテ之ヲ明治36年—大正元年十ヶ年平均ニ比スレハ數量ニ於テ八倍價額十倍ニ達セリ

6 澱粉及糊原料

澱粉及糊原料中馬鈴薯、甘藷、蒟蒻、タピオカ、マニオカハ其ノ主ナルモノニシテ澱粉及糊原料トシテ使用セラル、モノ、最近三ヶ年(大正8—10)平均生産ハ十一億二千七百萬斤ニシテ之ヨリ生産スル澱粉及糊ノ數量ハ一ヶ年一億八千萬斤トス

澱粉用馬鈴薯ハ最近三ヶ年(大正8—10)平均數量ハ八億四千萬斤價額九

百四十萬圓ニシテ之ヲ大正(2—6)年五ヶ年平均ニ比スレハ數量ニ於テ三倍價格ニ於テ五倍半ニ増加セリ

澱粉用甘藷ハ一ヶ年二億萬斤價格三百二十萬圓ニシテ之ヲ大正(2—6)年平均ニ比スレハ數量ニ於テ約二倍價格ニ於テ約四倍ニ増加セリ

之等原料ヨリ生スル澱粉ハ最近三ヶ年(大正8—10)平均ニ於テ數量一億六千萬斤價額千七百八十萬圓ニシテ之ヲ大正(2—6)年平均ニ比スレハ數量ニ於テ二倍半價格ニ於テ約四倍ニ増加シ之カ輸出ハ一ヶ年數量三千八百萬斤價額六百萬圓ニシテ主トシテ英吉利、佛蘭西、北米合衆國、印度等ニ輸出セラル、モノトス

蒟 蒻

蒟蒻ハ從來ノ如ク食糧ニ供用セラル、ノ外工業用トシテ夥シク使用セラル、ニ至リタルヲ以テ近時著シク生産増加シ本邦工藝作物中重要ナルモノ、一ニ數ヘラル、ニ至リ岡山、廣島、福島、群馬、茨城ハ之カ主産地ニシテソノ産額モ逐年増加シ最近三ヶ年(大正8—10)ノ生産額ハ六千萬斤價額七百萬圓ニ達シ益々隆盛ノ域ニ進ミツ、アリ北米合衆國、布哇等在住日本人ノ食糧トシテ輸出セラル、モノアルモ極メテ僅少ナルモノ、如シ(蒟蒻ニ關スル調査參照)

タピオカ、マニオカ

タピオカ、マニオカハ内地ニ産スルコト殆トナク食糧及糊用トシテ蘭領印度、海峽殖民地等ヨリ輸入セラル、モノアリ其ノ數量ハ百萬斤内外ナルモノ、如シ

7 染 色 原 料

蓼藍カ本邦染色原料トシテ古來使用セラレタルハ周知ノ事實ニシテ往時ニ於テハ廣ク栽培セラレタルモ現在ニ於テハ徳島、岡山、三重、福岡、愛知、廣島等ノ一部地方ニ栽培セラル、ニ過キス之カ最近一ヶ年ノ生産ハ千五百萬斤價額二百八十萬圓ニシテ外國産化學染料ノ輸入セラル、ニ會シテヨリ頓ニ衰退シ之ヲ明治36—大正元年ノ十ヶ年平均ニ比スレハ生産數量ハ四分ノ一ニ減少セリ山藍ハ本邦中沖繩及鹿兒島ノ一部ニ産スルノミニシテ之カ生産モ蓼藍ト同シク減退シツ、アリ最近ノ生産額二百萬斤價額二十萬圓ニ過キス從テ染色原料トシテハ人造藍、天然藍等獨逸、佛蘭西、北米合衆國、印度等ノ輸入ニ係リ一ヶ年ノ輸入額九百萬圓ニ達シ明治36—大正元年平均ニ比シ約二倍ニ増加セリ

8 藥 用 原 料

諸種ノ藥用原料植物中薄荷、除虫菊、人蔘、罌粟、サフラン等ハ内地ニ於ケル主ナルモノニシテ之カ一ケ年ノ生産額ハ最近三ケ年大正8—10ノ平均數量二千五百萬斤價額四百五十萬圓ト見ルヲ得ヘク薄荷製品、除虫菊、殺虫粉、人蔘等ノ輸出ハ一ケ年八百萬圓以上ニ達シ就中除虫菊、薄荷ハ最タルモノナリ

薄荷ハ價格ノ變動甚タシク爲ニ之カ栽培ハ年ニヨリ大差アリテ一定セス北海道、岡山、廣島ハ之カ主ナル生産地ニシテ最近大正8—10ノ平均生産額ハ二百萬斤價額百萬圓ニシテ之ヨリ薄荷腦、薄荷玉、薄荷油ヲ産シ北米合衆國、蘭領印度、英吉利、佛蘭西、支那香港等一ケ年五百萬圓ノ輸出ヲ見ツ、アリ

除虫菊ハ最近大正8—10年平均一ケ年二百九十萬斤價額二百四十萬圓ニ達シ廣島、岡山、和歌山ヲ主産地トス之ヲ明治36—大正1ニ比スレハ實ニ産額ハ八倍ニ増加セリ除虫菊及之カ製品タル殺虫粉ハ北米合衆國、支那、英吉利、關東州、英領印度等ニ一ケ年ノ輸出額二百七十五萬圓ニ達シ之ヲ大正2—6年平均ニ比スレハ三倍以上ニ増加セリ之レ世界ニ於ケル除虫菊ノ生産地タル埃太利、匈牙利ヨリ海外市場ヘノ輸出杜絶セルカ爲本邦製品ノ輸出ヲ惹起シタルモノト云フヘシ

人蔘ハ朝鮮ヨリ移入ニヨルモノ多ク罌粟ハ内地ニ於テ需要セラレ尙多少ノ不足ヲ生スルノ狀況ニシテサフランハ内地ニ於ケル生産僅少ナリ

9 嗜 好 料 原 料

内地ニ於ケル嗜好料原料中茶、砂糖、煙草、ホツブハ其主ナルモノニシテ最近大正8—10ノ生産額ハ三億六百萬斤價額一億一千二百萬圓一ケ年ノ輸出額四千三百萬圓ニ達シ就中茶ハ本邦重要輸出品ナリ

茶

日本内地ニ於ケル茶業ノ趨勢ヲ見ルニ其ノ生産額ハ年ニ依リ多少ノ消長ヲ免レト雖モ概シテ増加ノ傾向ヲ示シ最近大正8—10三ケ年平均ニ於テ其ノ數量六千萬斤價額三千萬圓ニ達シ之ヲ明治36—40年ノ五ケ年平均ニ比スルトキハ數量ニ於テ五割、價額ニ於テハ實ニ三倍ノ増加ナリ然ルニ製茶ノ輸出貿易ハ戰後著シク不振ニ陥リ最近稍々恢復ノ兆ヲ示セリト雖モ大正8—10三ケ年平均ノ輸出額ハ其ノ數量一千八百萬斤價額一千四

百萬圓ニシテ之ヲ戰前ノ輸出額三千餘萬斤ニ比スルトキハ殆ト半減セリ之レ主トシテ本邦茶ノ大需要地タル米國及加奈陀ニ於テ印度、錫蘭、瓜哇等ノ製茶並珈琲等ト激烈ナル競争アリ加フルニ本邦ニ於ケル勞銀及諸物價ノ騰貴ハ製茶ハ生産費ヲ増加シ延テ茶價ノ騰貴ト品質ノ低下（粗製濫造ノ爲）ヲ誘致セル爲一層其ノ競争ヲ困難ナラシメタルニ因ル然ルニ茶芽摘採缺ノ利用ト製茶機械ノ應用トハ茶樹栽培方法ノ改良ト相俟テ著シク製茶ノ生産費ヲ減少シ輸出貿易ノ發展上有効ナルノミナラス茶業經營ヲ一層有利ナラシムルニ至リタルヲ以テ茶業ノ將來ハ著シク有望トナルニ至レリ

次ニ製茶ノ輸移入狀況ヲ見ルニ最近稍々増加ノ傾向アリト雖モ何レモ其ノ數量一ケ年一百萬斤内外ニシテ其ノ量未多カラス輸入茶ハ主トシテ印度及支那産茶ニシテ移入茶ハ全部臺灣産ナリ

甘 蔗

甘蔗ハ製糖原料トシテ本邦内地ニ於テハ南部殊ニ沖繩、大島ニ栽培セラレ、モノ多ク最近三ケ年平均甘蔗收穫高ハ十七億萬斤産糖額一億五千萬斤ニシテ年々増加セリト雖本邦ニ於ケル僅カニ二割五分ヲ生産スルニ過キス他七割五分ハ臺灣糖ニヨルモノニシテ臺灣ニ於ケル蔗作ノ豊凶ハ直接至大ノ關係ヲ有スルヤ明ナリ

本邦ニ於ケル砂糖ノ消費ハ年々増加シ一ケ年十億斤ニ及モ大正8—16年平均一億二千萬斤價額二千九百萬圓ノ製糖ヲ支那關東州等ニ輸出セリト雖瓜哇、比律賓諸島等ヨリ年々多額ノ粗糖ヲ輸入シ最近ノ數量四億二千萬斤價額六千二百萬圓餘ニ達シ之ヲ明治41—大正1年平均ニ比スレハ二倍ニ増加セシニ徴スルモ生活ノ向上ニ伴ヒ消費ハ年々増加ノ趨勢ニアリ（糖業要覽參照）

煙 草

葉煙草 内地ニ於ケル葉煙草ノ生産ハ最近大正8—10年平均九千七百萬斤賠償價額四千八百萬圓ニシテ工藝農産物ノ主要ナルモノナリ

ホ ツ ブ

ホツブハ北海道、長野、廣島等ニ産スルモ極メテ少額ナルヲ以テ需要額ノ殆ト全部ヲ外國品ニ仰クノ狀況ニシテ最近大正8—10年ノ平均輸入額八十萬斤價額百二十萬圓ニ達シ之ヲ明治36—大正元年ニ比スレハ數量ニ於テ四倍價額ニ於テ五倍ニ達セリ之カ輸入國ハ北米合衆國、獨逸等其ノ主ナルモノニシテ専ラ麥酒釀造用ニ供セラル殊ニ獨逸品ハ品質優良ナリ

本邦内地産ト雖米國産品ニ略々匹敵スルモノ、如シ

10 其他ノ工業原料

以上ノ外絲瓜、杞柳ハ本邦ニ於テハ相當重要ナル工藝農作物ニ數ヘラル
糸瓜ハ最近大正8—10年平均三百六十萬斤價額十六萬圓ニシテ静岡、群
馬、滋賀ハ之カ主産地ナリ輸出先ハ獨逸、英領印度、北米合衆國等ニシ
テ一ケ年二十萬圓内外ナリ

杞柳ハ大正8—10年ノ産額九百萬斤價額百三十萬圓ニ達シ主産地ハ高知、
岐阜、兵庫等ナリ柳行李、柳製靴等ノ輸出ハ一ケ年約四十萬圓ニ達シ主
トシテ北米合衆國ニ向ケラル

II 纖維原料
1 棉花ノ生産及貿易

年 次	生 産			貿 易							
	栽培 面積	數量	價額	數 量				價 額			
				輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
大正 1	町 2,757	万斤 192	万円 不詳	万斤 59,250	万斤 160	万斤 183	万斤 250	万円 20,082	万円 42	万円 57	万円 71
同 2	2,520	169	同	65,201	280	412	357	23,360	86	152	108
同 3	2,471	189	同	61,098	419	619	281	21,889	152	199	77
同 4	2,679	184	56	12,202	386	505	342	21,731	119	148	77
同 5	2,319	165	53	82,346	528	1,323	366	27,609	148	435	101
同 6	2,393	159	82	69,769	777	1,979	306	33,097	370	838	110
同 7	2,529	149	105	67,594	939	1,520	318	51,556	707	986	166
同 8	2,468	151	148	78,465	870	1,368	357	66,787	669	1,182	351
同 9	2,640	181	136	77,994	678	1,907	217	72,114	593	1,463	141
同 10	2,312	131	99	86,725	831	1,397	397	43,817	354	712	217
同 11				89,412	655	×57	272	42,784	352	×30	141
同 12											
平 均											
大正 8—10	2,473	154	128	81,061	755	1,557	324	60,906	541	1,119	236
同 2—6	2,476	171	不詳	70,123	478	968	331	25,539	175	354	96
明治41-大正1	2,648	193	同	43,611	104	203	265	14,107	26	58	78
同 36—40	11,535	312	同	33,764	—	239	不詳	9,038	—	69	2

備 考

(主ナル産地) 鳥取、廣島、茨城、佐賀ノ諸縣ハ全國ニ於ケル各15%内外ヲ産シ千葉、埼玉
之ニ亞リ、朝鮮ハ日本ニ於ケル唯一ノ棉産地ニシテ大正8—10平均ニ於テ栽培面積15万町
歩實棉10,250万斤ヲ産シ其ノ内70—80%ハ陸地棉他ハ在來棉トス、朝鮮ニ於ケル棉産地
ハ陸地棉ハ全羅南道、慶尙南北道ニシテ在來棉ハ平安南道、黄海道、平安北道等トス、臺
灣ニ於テハ暴風雨及虫害ノ關係上棉花ハ殆ト之ヲ産セス棉花ノ貿易第二表(イ)(ロ)参照

(主ナル用途) 綿織物、綿糸、中入綿、綿火藥等。輸入棉花ノ大部分ハ紡織用ニシテ内地棉花
ハ纖維短ク紡織用ニ適セサルモ中入綿ニ好適ス
本表中棉花ノ數量ハ繰棉ニ依ル繰棉歩合ハ内地棉花ハ35%外國棉ハ次表参照、本表ノ輸
出中ニハ再輸出ヲ含ミ輸出中ニハ少量ノ打棉ヲモ含ム但シ×印及平均欄中41—1 36—40
中ニハ再輸出ヲ含マス本省(施設)ニ於テハ大正五年以來鳥取縣ニ補助金ヲ交付シ農事試
驗場ヲシテ棉花ニ關スル試験研究ヲ行ハシメツ、アリ尙優良原種ノ配付ヲ行ヒツ、アリ
棉花ニ關スル調査棉花概覽参照

2 棉花

(イ) 仕出地

年次	仕出地別							合計
	數量 (繰棉)							
	英領印度	北米合衆國	支那	埃及	朝鮮	其他		
大正 6	44,951	17,050	6,435	1,208	777	832	71,253	
同 7	29,032	25,095	12,310	829	939	990	69,195	
同 8	35,747	31,139	9,936	1,222	870	1,149	80,064	
同 9	41,948	32,735	2,035	699	678	973	79,067	
同 10	44,067	34,861	5,695	1,479	831	1,547	88,408	
同 11	49,444	28,988	6,334	1,076	655	1,263	87,760	
同 12								
平均								
大正 8-10	40,587	32,912	5,859	1,139	793	1,223	82,513	
同 2-6	45,344	17,231	5,768	1,229	498	1,633	71,709	

備考

本表中實棉ヲ繰棉ニ換算スルニハ朝鮮陸地棉34% 朝鮮在來棉25% 支那棉35% 米國英領印度、海峽殖民地、蘭領印度、佛領印度、支那、暹羅ヨリ繰棉ハ北米合衆國、英領印度、輸入ス棉花ノ中埃及棉ハ纖維長ク品質上等ナルヲ以テ主トシテ瓦斯糸其ノ他ノ細糸紡績物ハ中入棉ニ使用セラル
朝鮮棉ハ紡績用ニ供セラル、コト多シ

ノ 貿易

別輸移入額

棉花	移入額						
	價額						
	英領印度	北米合衆國	支那	埃及	朝鮮	其他	合計
	20,431	8,408	3,060	1,085	370	113	33,468
	21,008	20,511	8,878	886	707	271	52,263
	28,793	28,612	7,673	1,340	669	369	67,456
	35,758	33,916	1,272	761	593	336	72,636
	18,171	21,743	2,413	1,174	354	315	44,170
	20,990	17,881	2,852	846	352	215	43,136
	27,574	28,090	3,786	1,092	539	340	61,421
	15,954	6,746	1,877	737	175	225	25,718

棉 33.3% 印度棉30% 埃及棉ハ實棉ヲ輸入スルコトナシ暹羅棉 25.5% 其他30% 實棉ハ支那支那、埃及、海峽殖民地、佛領印度、蘭領印度等ヨリ輸入ス
ニ、米棉ハ細糸紡績ニ使用セラレ印度及支那棉ハ品質下等ナルヲ以テ太糸紡績用ニ支那棉中袋

棉花
(口)仕向地

年次	仕向地別棉						
	數量 (繰棉)						
	支那	關東州	露領亞細亞	朝鮮及臺灣	(再輸出)	其他	計
	万斤	万斤	万斤	万斤	万斤	万斤	万斤
大正 6	85	36	32	306	1,818	8	2,285
同 7	47	34	30	318	1,397	11	1,837
同 8	83	47	27	357	1,204	8	1,726
同 9	45	48	20	217	1,779	14	2,123
同 10	26	21	21	397	1,311	18	1,794
同 11	—	—	—	272	—	—	—
同 12	—	—	—	—	—	—	—
平均							
大正 8-10	51	39	23	324	1,431	13	1,881
同 2-6	46	31	53	331	829	9	1,299

備考

内地ヨリハ打棉ヲ輸出セラル、コト多キヲ以テ之ヲ繰棉ニ換算スルニハ繰棉 100 ヨリ打再輸出ハ外國産繰棉トス
打棉ハ支那關東州、露領亞細亞、朝鮮及臺灣ノ外布哇、海峽殖民地、加奈陀、比津實諸島ニ

貿易
別輸移出額

年次	棉花ノ輸移出額						
	價額						
	支那	關東州	露領亞細亞	朝鮮及臺灣	(再輸出)	其他	計
	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円
大正 6	25	13	11	110	787	2	941
同 7	21	17	21	166	922	4	1,151
同 8	55	29	17	351	1,075	6	1,533
同 9	26	27	14	141	1,387	9	1,604
同 10	13	11	12	217	669	7	929
同 11	—	—	—	141	—	—	—
同 12	—	—	—	—	—	—	—
平均							
大正 8-10	31	22	14	236	1,044	7	1,355
同 2-6	12	9	13	96	318	2	450

棉85ヲ生産シタルモノトシテ計算セリ

輸出セラル、モノトス

3 大麻ノ生産

年次	生産							
	栽培面積	數量			價額			
		皮	製	計	皮	製	計	
町	万斤	万斤	万斤	万斤	万斤	万斤	万斤	
大正 1	12,149	1,485	不詳	1,485	不詳	不詳	不詳	
同 2	12,195	1,670	同	1,670	同	同	同	
同 3	11,017	1,578	同	1,578	同	同	同	
同 4	11,608	1,546	694	2,240	187	241	428	
同 5	11,462	1,416	696	2,112	188	264	452	
同 6	11,787	1,479	779	2,258	232	352	584	
同 7	11,820	1,602	731	2,333	315	473	789	
同 8	11,437	1,602	753	2,355	591	691	1,282	
同 9	11,371	1,459	561	2,020	332	444	826	
同 10	10,430	1,992	609	2,601	614	550	1,165	
同 11								
同 12								
平均								
大正 8-10	11,079	1,684	641	2,325	529	562	1,091	
同 2-6	11,614	1,538	不詳	不詳	不詳	不詳	不詳	
明治41-大正1	12,468	1,525	同	同	同	同	同	
同 36-40	14,792	1,637	同	同	同	同	同	

備考

(主ナル産地) 栃木縣ハ本邦ニ於ケル大麻生産地ニシテ本邦産額ノ約35%ハ本縣ニ産シ長野之ニ亞キ10%内外ヲ産ス

朝鮮ニ於ケル大麻ハ 23,000町歩數量 3,300万斤ニ達ス主産地ハ平安北道平安南道、咸鏡南道トス

(主ナル用途) 大麻ハ軍用索網トシテ需要セラル、コト多ク其他漁網、漁具、蚊帳、麻布、疊縫糸、苧蓆類ノ經糸、履物鼻緒芯、釣糸、其ノ他麻繩類ノ製造ニ使用セラル

(施設) 本省ハ栃木縣ニ命シ大正六年以來大麻ニ關スル試験研究ヲ行ハシメツ、アリ尙優良種子ノ配付ヲ行ヒツ、アリ

麻類ノ貿易ハ第7表參照 (栃木縣ノ大麻參照)

4 亞麻ノ生産

年次	生産			
	栽培面積	數量		價額
		町	万斤	
大正 1	4,888	2,349	不詳	
同 2	7,592	2,187	62	
同 3	11,306	4,812	91	
同 4	13,665	5,400	95	
同 5	14,709	7,862	1,47	
同 6	19,677	7,869	3.52	
同 7	34,865	10,812	5.86	
同 8	37,929	7,869	3.63	
同 9	42,111	10,969	4.80	
同 10	31,183	8,581	2.20	
同 11	—	—	—	
同 12	—	—	—	
平均				
大正 8-10	37,074	9,140	3.54	
同 2-6	13,390	5,586	1.49	
明治11-大正1	5,132	2,219	36	
同 36-40	5,603	2,287	49	

備考

(主ナル産地) 我國亞麻ノ殆ト全部ハ北海道ニ産セラレ岩手、青森ニ少量ヲ産ス現時我國ニ於ケル亞麻ハ内地産ヲ以テ需要ヲ充スニ至レリ

(主ナル用途) 軍用ニ用ヒラルルコト多ク飛行機翼、天幕、帆布、船舶雨覆地、砲車及砲彈袋地、軍用雜囊地、郵便行囊、蚊帳、帷子、晒布、メリヤス、リソネル、其他溝織物、絲類(漁網、疊縫絲及其他絲類)トシテ需要大ナリ 貿易ハ第7表參照

5 苧麻ノ生産

年次	生産		
	栽培面積	數量	價額
大正 1	不詳	68	不詳
同 2	811	56	同
同 3	445	37	同
同 4	不詳	12	5
同 5	同	12	8
同 6	同	19	10
同 7	同	12	13
同 8	同	12	17
同 9	同	12	10
同 10	同	6	9
同 11	—	—	—
同 12	—	—	—
平均			
大正 8-10	不詳	10	12
同 2-6	同	27	不詳
明治41-大正1	9.81	81	同
同 36-40	1,946	237	同

備考

(主ナル産地) 福島、山形、滋賀ハ本邦ニ於ケル苧麻ノ産地ニシテ我國ニ於ケル苧麻ノ大半ハ之等諸縣ニ産ス新潟ハ苧麻ヲ産スルコト少キモ越後上布ノ名産地ナリ、之ニ亞クテ鹿児島、秋田、沖縄ノ諸縣ナリトス、朝鮮ニ於テハ 1,300町歩76萬斤ニ達シ臺灣ニ於テモ苧麻ヲ産スルコト多ク一々年 1,500甲絲 120萬斤ニ達セリ、内地ニ於テモ臺灣種最モ優良ニシテ年二三回ノ收穫アリ本省ハ栃木縣ニ補助金ヲ交付シ農事試験場ニシテ之カ試験研究ヲ行ハシメツツアリ、元來苧麻ハ殆ト支那産ヲ以テ各種ノ用途ニ供セラレタルモ試験ノ結果ハ内地ニ於テモ支那産以上ノモノヲ産スルニ至リタルヲ以テ大ニ將來ヲ囑目セラレルニ至レリ

(主ナル用途) 索網、漁網、上布、帆布、リソネル、莫大小、綿麻混織物、絹麻混織物毛麻混織物其他薄織物、疊經絲、疊縫絲、靴縫絲、麻裏草履、履物鼻緒、人造絹絲、等貿易ハ第7表參照

6 黃麻ノ生産

年次	生産		
	栽培面積	數量	價額
大正 1	不詳	不詳	不詳
同 2	同	同	同
同 3	同	同	同
同 4	570	144	11
同 5	567	150	12
同 6	671	206	19
同 7	694	219	28
同 8	696	225	38
同 9	690	212	32
同 10	653	219	32
同 11	—	—	—
同 12	—	—	—
平均			
大正 8-19	680	219	34
同 2-6	不詳	不詳	不詳
明治41-大正1	同	同	同
同 36-40	同	同	同

備考

(主ナル産地) 大分、熊本、静岡ハ黃麻ノ主産地ニシテ大分熊本ノ兩縣共日本産額ノ30%ツ、生産アリ之ニ亞クハ静岡ニシテ之等ノ諸縣ハ疊表ノ製造ニ伴ヒ縱絲用トシテ栽培セラレ、モノ多シ福岡、宮崎鹿児島ノ諸縣ハ之ニ亞ク本邦ニ於ケル黃麻ハ以上ノ如ク殆ト家内工業用トシテ用ヒラル、ニ止マリ大部分ハ英領印度ヨリ輸入セラレ、モノトス、臺灣ニ於テハ一々年 2,000甲 380萬斤以上ニ達セリ

(主ナル用途) 内地産黃麻ハ上述ノ如ク疊表及蓮ノ縱絲ニ用ヒラル、コト多キモ黃麻ノ最モ大ナル用途ハ荷造用粗布類トス其ノ他把束用絲、索網トシテ用ヒラル、コト多シ

(施設) 大麻ニ同シ 貿易ハ第7表參照

7 苧麻類ノ貿易
(イ) (總 額)

年 次	貿 易							
	數 量				價 額			
	輸 入	移 入	輸 出	移 出	輸 入	移 入	輸 出	移 出
大正 6	5,474	28	157	12	1,843	5	84	4
同 7	7,110	74	321	17	2,273	23	70	7
同 8	5,502	25	51	17	1,678	8	16	7
同 9	4,979	23	130	12	1,523	10	43	8
同 10	7,723	35	175	21	1,466	9	90	8
同 11	9,093	14	×289	27	1,741	5	×116	7
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—
平 均								
大正 8-10	6,068	28	119	16	1,556	9	50	8
同 2-6	4,263	7	33	—	1,025	1	17	不詳
明治11大正1	2,359	—	—	—	377	—	—	同

備 考

(主ナル輸入先) 輸入麻類中主ナルモノハ苧麻、マニラ麻、黄麻ニシテ之カ輸入國ハ支那、比律賓諸島、英領印度トス、其他マゲー麻及各種麻類ノ輸入アルモ極メテ少量ナリ、移入ハ臺灣産苧麻及黄麻トス、輸出ハ少量ノ亞麻屑ヲ除クノ外ハスヘテ外國産品ノ再輸出トス(×印中ニハ再輸出ヲ含マス)移出ハ朝鮮へ少量ニ仕向ケラルルモノトス

(ロ) 大麻、黄麻、マニラ麻ノ輸移入額
(仕 出 地 別)

年 次	大 麻、黄 麻、マ ニ ラ 麻 ノ 輸 移 入 額											
	數 量						價 額					
	支 那	英 領 印 度	比 律 賓 諸 島	臺 灣	其 他	計	支 那	英 領 印 度	比 律 賓 諸 島	臺 灣	其 他	計
大正 6	1,810	849	2,593	—	188	5,440	282	122	1,219	—	49	1,672
同 7	1,699	1,401	2,882	—	94	6,076	495	217	1,325	—	24	1,971
同 8	1,673	1,144	1,634	—	82	4,533	593	232	543	—	18	1,386
同 9	1,360	966	2,055	0.4	8	4,389	503	197	621	0.1	2	1,323
同 10	1,851	1,225	3,892	0.1	14	6,982	439	175	661	0.02	2	1,277
同 11	—	—	—	4	—	—	—	—	—	1	—	—
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平 均												
大正 8-10	1,628	1,112	2,527	僅少	35	5,302	512	201	603	僅少	7	1,329
同 2-6	1,347	716	1,445	—	52	3,560	189	106	617	—	13	925
明治11-大正1	947	501	504	—	19	1,971	119	60	134	—	7	320

備 考

本表ノ種類別

輸入數量ハ固ヨリ多少ノ誤ナキヲ保セスト雖支那及英領印度ヨリノ輸入ハ黄麻、比律賓諸島ヨリノ輸入ハマニラ麻ト見テ大過ナカルヘシ
臺灣ヨリノ移入ハ黄麻トス
マニラ麻ハ本邦ニ生産セラル、コトナク比律賓諸島ノ産ニシテ上等品ハ真田用下等品ハロープ用ニ用ヒラレタルモ最近製紙工業ノ發達ニ伴ヒ製紙原料ニ供用セラル、モノ多ク之カ用途中製紙用50% ロープ用30% 真田用20%ト做テ大過ナキモノ、如シ

(ハ) 亞麻、苧麻、(ラミー)ノ輸移入額
(仕出地別)

年次	亞麻、苧麻、(ラミー)ノ輸移入額							
	數量				價額			
	支那	臺灣	其他	計	支那	臺灣	其他	計
	万斤	万斤	万斤	万斤	万円	万円	万円	万円
大正 6	1,033	—	1	1,034	171	—	—	171
同 7	1,029	—	5	1,034	301	—	1	302
同 8	925	—	44	969	284	—	8	292
同 9	572	23	18	613	194	10	6	210
同 10	722	35	19	776	174	9	15	198
同 11	—	10	—	—	—	4	—	—
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—
平均								
大正 8—10	740	19	27	786	217	6	10	233
同 2—6	603	—	10	613	97	—	3	100
明治41—大正1	383	—	5	388	55	—	2	57

備考

本表ノ輸入數量中支那ヨリノ輸入ハ苧麻
臺灣ヨリノ移入モ苧麻ト做テ大差ナカルヘシ
亞麻ハ北海道ニ於ケル栽培ノ發達ニ伴ヒ最近輸入セラル、モノナク少量ノ亞麻ヲ英國其
他ニ輸出セラル、ニ至レリ

III 製紙荏苳及眞田原料
8 三極ノ生産

年次	生産		
	栽培面積	數量	價額
	町	万斤	万円
大正 1	26,856	4,164	不詳
同 2	25,333	3,656	同
同 3	26,084	3,556	同
同 4	25,020	4,087	248
同 5	25,956	3,781	290
同 6	23,939	3,475	362
同 7	23,290	3,700	453
同 8	23,030	3,544	689
同 9	22,538	3,712	633
同 10	21,402	4,144	491
同 11	—	—	—
同 12	—	—	—
平均			
大正 8—10	22,323	3,800	604
同 2—6	25,266	3,712	不詳
明治41—大正1	25,288	3,725	同
同 36—40	24,401	3,469	同

備考

(主ナル産地) 高知ハ我國第一ノ主産地ニシテ約30%ヲ産シ愛媛ハ20%ヲ島根ハ10%ヲ産
ス
之ニ亞クテ廣島、岡山、鳥取、山口、静岡、山梨、宮崎ノ諸縣ナリトス
(主ナル用途) 紙類及紙織物、紙帽子、元結等ニ製セラル、コト多シ
三極ハ地圖、證券、名刺等ヲ製造スルタメ北米合衆國其ノ他へ輸出セラル、モノアル見
込ナルモ數量不明

9 楮ノ生産

年次	生 産		價 額
	栽 培 面 積	數 量	
大 正 1	26,639	4,484	不詳
同 2	26,278	4,244	同
同 3	25,898	4,350	同
同 4	23,592	4,431	253
同 5	23,382	4,492	313
同 6	21,315	4,244	317
同 7	22,203	4,350	428
同 8	20,853	4,344	797
同 9	21,256	4,775	715
同 10	18,605	3,881	552
同 11			
同 12			
平 均			
大 正 8-10	20,238	4,333	588
同 2-6	24,032	4,352	不詳
期 治11-大 正 1	23,922	4,912	同
同 36-40	33,640	5,031	同

備 考

(主ナル産地) 高知ハ我國ニ於ケル楮ノ約15%ヲ島根、山口、愛媛ハ各6-10%ヲ産シ福島、埼玉、茨城、群馬ノ諸縣ハ順次之ニ亞ク

朝鮮ニ於テハ一ヶ年4,000町歩660万貫ヲ産ス

(主ナル用途) 單獨若クハ三極ニ混シ製紙ニ用ヒラル、モノ多ク醜靱ナル日本紙ノ製造ニ好適ス楮ノ貿易状況ハ詳ナラス

10 蘭ノ生産及貿易

年次	生 産			貿 易							
	栽培面積	數量	價額	數 量				價 額			
				輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
大正 1	4,176	6,954	不詳								
同 2	3,765	6,000	同								
同 3	3,632	5,562	同								
同 4	3,486	5,425	256								
同 5	3,767	5,944	390		11				0.3		
同 6	5,005	8,400	514		19				0.5		
同 7	3,981	6,519	560		42				2		
同 8	3,668	6,025	793		21				1		
同 9	3,818	5,662	545		3				0.2		
同 10	3,376	5,369	876	不詳	0.4			不詳	0.04		
同 11				同	0.2			同	0.03		
同 12											
平 均											
大正 8-10	3,621	5,685	738		8				0.5		
同 2-6	3,931	6,266	不詳		不詳				不詳		
期 治11-大 正 1	4,011	6,250	同								
同 36-40	3,931	5,944	同								

備 考

(主ナル産地) 岡山、廣島ハ本邦主要産地ニシテ岡山ハ約35%ヲ廣島ハ 25%ヲ産ス之ニ亞クテ福岡、熊本、石川、島根ノ諸縣ナリトス

近時蘭草ハ支那ヨリ輸入セラル、モノアリ相當多額ナルモノノ如キモ數量ハ明ナラス臺灣ヨリ移入セラルルモノノ數量ハ年ニヨリテ差アリ

(主ナル用途) 之カ用途ハ疊表、花莖、莖葉等其ノ主ナルモノニシテ産地地方農家ノ副業トシテ製造ス

11 苧苳ノ生産 (七 島 蘭)

年 次	生 産		
	栽 培 面 積	數 量	價 額
	町	万斤	万円
大 正 1	2,231	2,637	不詳
同 2	2,216	2,775	同
同 3	2,002	2,487	同
同 4	2,085	2,281	105
同 5	2,151	2,556	172
同 6	2,250	2,650	240
同 7	2,071	2,156	290
同 8	2,170	2,544	699
同 9	2,289	2,875	341
同 10	2,124	2,444	389
同 11			
同 12			
平 均			
大 正 8-10	2,194	2,621	476
同 2-6	2,141	2,550	不詳
明治41-大正1	2,218	2,587	同
同 36-40	2,306	2,356	同

備 考

(主ナル産地) 大分ハ本邦ニ於ケル主産地ニシテ其ノ約65%ヲ産ス
 静岡、鹿兒島、熊本、福岡ノ諸縣ハ之ニ亞ク
 苧苳ハ俗ニ七島蘭、琉球蘭、豐後蘭又ハ三角蘭トモ云フ
 臺灣ニ於テハ苧苳及大甲麻ヲ産スルモ極メテ少量ナリ
 近時麻草ト共ニ支那ヨリ輸入セラルルモノアルモ其ノ數量明ナラス

(主ナル用途) 疊表、蠶網、蓆等ニ製セラルルモノ多シ
 蘭、苧苳製品ノ貿易ハ第13表参照

12 蘭製品ノ生産

年 次	蘭 製 品 ノ 生 産							
	數 量				價 額			
	疊 表	英 産 及 花 苳		計	疊 表	英 産 及 花 苳		計
	40碼物	其ノ他			40碼物	其ノ他		
	万枚	万木	万枚	万枚	万円	万円	万円	万円
大 正 6	2,018	35	901	2,954	884	242	248	1,375
同 7	1,852	46	880	2,778	1,128	476	323	1,927
同 8	2,001	64	1,109	3,174	1,995	715	451	3,161
同 9	1,815	65	793	2,673	1,519	835	356	2,710
同 10	1,975	66	599	2,640	2,057	801	286	3,145
同 11								
同 12								
平 均								
大 正 8-10	1,930	65	834	2,829	1,857	784	364	3,005
大 正 2-6	1,741	44	1,018	2,803	598	244	177	1,019
明治41-大正1								
同 36-40								

備 考

蘭製品ノ主ナルモノハ疊表ヲ第一トシ日本家屋ニ於ケル疊ニ製造セラルルコト蘭、苧苳
 共ニ異ナルコトナシ
 之ニ亞クハ花苳ニシテ蘭製行李、靴及籠ト共ニ本邦重要輸出品ナリ之等ハ蘭、苧苳ノ産
 地ニ於ケル農家ノ副業トシテ製造セラルルヲ普通トス

13 蘭 製 品

年 次	蘭 製 品								
	輸 出 量					移 出 量			
	花 蓮 (連製)	花 蓮 (單製)	疊 表	其 他	蘭製行李 靴及籠	花 蓮	疊 表	其ノ他	
大正 6	7	160	不詳	不詳	不詳	不詳	27	4	
同 7	6	187	同	同	同	同	20	不詳	
同 8	5	191	同	同	同	同	30	同	
同 9	4	210	同	同	同	同	30	同	
同 10	2	53	同	同	同	同	34	同	
同 11	2	88	同	同	同	同	23	同	
同 12									
平 均									
大正 8-10	4	151	不詳	不詳	不詳	不詳	31	不詳	
大正 2-6	16	337	同	同	同	同	23	同	

備 考

(主ナル輸出國) 輸出蘭製品中主ナルモノハ花蓮ニシテ連製花蓮ノ各30%内外ハ北米合衆
單製花蓮ハ北米合衆國ニ約50%ヲ之ニ亞クハ英吉利、支那等ニシテ疊表ハ關東州、支那
其ノ他行李、靴、籠ハ主トシテ蘭領印度ニシテ之ニ亞クハ英吉利、濠太刺利等トス
疊表ハ朝鮮及臺灣ニ花蓮ハ主トシテ朝鮮ニ移出セラル

ノ 貿易 易

年 次	價 額								
	輸 出 額					移 出 額			
	花 蓮 (連製)	花 蓮 (單製)	疊 表	其 他	蘭製行李 靴及籠	花 蓮	疊 表	其ノ他	
大正 6	58	160	19	46	36	0.5	15	1	
同 7	47	243	36	53	38	1	14	0.4	
同 8	71	225	66	128	101	1	29	1	
同 9	81	301	56	17	48	11	64	1	
同 10	29	65	45	10	12	11	78	1	
同 11	27	105	53	12	8	15	70	7	
同 12									
平 均									
大正 8-10	60	197	56	52	54	8	57	1	
大正 2-6	109	175	不詳	44	41	1	11	不詳	

國、布哇ニ其ノ他ハ蘭領印度海峽殖民地等ニ
ニ輸出セラルルモノトス

14 麥稈ノ生産及眞田ノ貿易

年次	生産		眞田ノ貿易							
	数量	價額	數量				價額			
			輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
大正 1	2,492	532	95	—	2,443	—	25	—	608	—
同 2	1,813	319	112	—	1,803	—	33	—	420	—
同 3	1,083	150	39	—	1,318	—	11	—	261	—
同 4	883	105	122	—	1,047	—	31	—	176	—
同 5	1,549	277	105	—	1,638	—	26	—	304	—
同 6	1,693	362	128	—	1,698	—	33	—	424	—
同 7	1,908	580	94	—	1,308	—	41	—	380	—
同 8	2,200	1,246	110	—	2,071	—	57	—	1,150	—
同 9	1,987	1,251	105	—	1,861	—	82	—	1,468	—
同 10	1,061	300	181	—	624	—	73	—	228	—
同 11	—	—	172	—	1,132	—	58	—	446	—
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均										
大正 8-10	1,749	932	132	—	1,519	—	71	—	949	—
同 2-6	1,404	243	101	—	1,501	—	27	—	317	—
明治41-大正1	1,645	376	102	—	1,882	—	19	—	247	—
同 41-40	1,033	326	—	—	1,201	—	—	—	393	—

備考

(主ナル産地) 麥稈用麥ハ香川、岡山ニ栽培セラルルモノ多シ、麥稈眞田ノ輸出先ハ北米合衆國、英吉利、佛蘭西等ニシテ輸入製帽用眞田ハ支那關東州英吉利等ノ諸國トス

(主ナル用途) 麥稈眞田ハ帽子用及其ノ他玩具製造用トス

IV 油 蠟 原 料
15 榮種ノ生産及貿易

年次	生産			貿易							
	栽培面積	數量	價額	數量				價額			
				輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
大正 1	136,994	102	不詳	4,623	—	—	—	230	—	—	—
同 2	130,962	91	—	2,689	—	—	—	141	—	—	—
同 3	134,118	88	—	4,251	—	—	—	218	—	—	—
同 4	121,859	88	882	9,982	—	—	—	478	—	—	—
同 5	119,146	87	1,008	6,138	—	—	—	341	—	—	—
同 6	120,061	88	1,621	5,930	—	100	—	428	—	14	—
同 7	116,300	86	1,895	9,639	—	206	—	915	—	32	—
同 8	113,743	93	2,489	5,611	—	613	—	657	—	101	—
同 9	116,489	90	1,736	1,923	—	283	—	170	—	36	—
同 10	107,138	80	1,481	11,537	—	80	—	827	—	8	—
同 11	—	—	—	7,715	—	489	—	637	—	86	—
平均											
大正 8-10	112,457	88	1,902	6,357	—	325	—	551	—	48	—
同 2-6	123,228	88	—	5,798	—	—	—	321	—	—	—
明治41-大正1	140,181	108	—	1,772	—	—	—	84	—	—	—
同 36-40	145,893	107	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考

(主ナル産地) 榮種ハ全國至ル所栽培セラルルモノナルモ就中北海道、三重、福岡、愛知、滋賀、鹿兒島、大阪、佐賀ハ主ナル産地トス

(主ナル輸入國) 支那、關東州、英領印度トス

(主ナル用途) 製油用ニシテ食用、機械減磨用、網織焼入點燈用及毛髮用等ニ用ヒラル貿易ハ榮子及芥子ノ數量ニヨル

16 大豆ノ生産及貿易

年次	生産			貿易							
	栽培面積	数量	價額	數量				價額			
				輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
大正 1	町 475,674	万石 351	万円 不詳	万石 21,621	万石 16,446	万石 不詳	万石 645	万円 827	万円 649	万円 不詳	万円 33
同 2	475,284	299	同	17,805	15,923	同	215	714	668	同	15
同 3	464,605	366	同	25,161	11,471	73	215	1,020	475	4	10
同 4	470,849	381	3,259	19,804	20,523	79	215	681	734	5	14
同 5	466,156	375	3,869	12,201	18,785	129	430	454	691	8	25
同 6	434,184	330	4,836	14,032	22,926	255	1,075	628	1,000	21	81
同 7	432,207	345	6,524	19,529	21,704	120	1,075	1,200	1,369	13	104
同 8	429,419	393	9,635	28,551	29,455	110	645	2,204	2,378	15	88
同 9	475,967	427	7,182	38,811	20,640	435	645	3,676	1,932	52	83
同 10	473,495	426	4,734	29,327	37,625	356	215	1,575	2,277	34	46
同 11	—	—	—	51,355	28,828	320	215	2,932	2,186	33	37
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均	459,627	415	7,860	32,230	29,240	300	502	2,485	2,196	34	72
大正 8-10	462,016	356	不詳	17,801	105	不詳	215	699	591	不詳	30
同 2-6	483,743	365	—	25,110	—	—	—	938	—	—	—
明治41-大正1	460,689	356	—	29,553	—	—	—	981	—	—	—

備考

(主ナル産地) 北海道ノ最主要産地ニシテ茨城、岩手、埼玉、鹿兒島、宮城、新潟、千葉、福島、青森、長崎、秋田之ニ亞ク、朝鮮ハ大豆ヲ生産スルコト多ク移入大豆ノ大部分ハ朝鮮産トス

(主ナル輸出先) 北米合衆國、布哇、加奈陀等トス

(主ナル輸入國) 支那、關東州、露領亞細亞トス

(主ナル用途) 大豆ハ食用ノ外製油用ニ供セラレ之ヨリ「グリセリン」製造用、食用油、石鹼、塗料、硬化油製造用、燈火用ニ供セラレ大豆粕ハ肥料及飼料用トス

17 落花生ノ生産及貿易

年次	生産			貿易							
	栽培面積	數量	價額	數量				價額			
				輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
大正 1	町 10,047	万石 39	万円 不詳	—	2	653	僅少	—	僅少	65	僅少
同 2	9,197	43	同	—	26	988	同	—	2	94	同
同 3	9,528	43	同	—	僅少	926	同	日	僅少	96	同
同 4	10,106	40	148	142	1	930	同	9	同	92	同
同 5	12,279	48	262	320	1	1,169	同	21	同	129	2
同 6	13,461	46	334	—	—	—	—	—	—	—	—
同 7	17,562	56	404	1,062	2	1,408	同	12	同	183	5
同 8	11,853	44	613	1,885	295	1,094	同	101	同	252	僅少
同 9	11,355	40	381	3,287	38	894	同	277	43	205	同
同 10	11,168	34	349	2,535	1	107	1	607	7	210	2
同 11	—	39	—	2,198	2	84	2	214	僅少	14	0.1
同 12	—	—	—	—	—	—	—	218	0.3	11	0.3
平均	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大正 8-10	11,459	39	448	2,569	111	698	僅少	366	17	143	僅少
同 2-6	10,914	44	不詳	不詳	6	1,084	同	不詳	僅少	119	僅少
明治41-大正1	7,511	29	同	—	9	626	—	—	—	59	—
同 36-40	5,766	40	同	—	—	—	—	—	—	—	—

備考

(主ナル産地) 落花生ノ主ナル産地ハ千葉、神奈川、静岡、茨城、鹿兒島、愛知ノ諸縣ナリトス

(主ナル輸出國) 北米合衆國

(主ナル輸入國) 支那、英領印度ヲ其ノ主ナルモノトス

臺灣ニ於テハ落花生ヲ産スルコト多ク移入落花生ハ臺灣産ニシテ移出先ハ朝鮮トス

(主ナル用途) 生食用、菓子用、製油用ニシテ油ハ食用、減磨用、燈用及人造バターニ製セラレ

(施設) 本省ハ千葉縣ニ命シ農事試験場ヲシテ之カ試験研究ヲ行ハシメツツアリ (園藝業要覽参照)

18 蠟及木蠟ノ生

年次	生 産					
	数 量			價 額		
	蠟 實	生 蠟	晒 蠟	蠟 實	生 蠟	晒 蠟
	万斤	万斤	万斤	万円	万円	万円
大正 1	0,703	1,106	819	—	201	171
同 2	0,769	975	775	—	180	166
同 3	9,100	981	706	—	178	149
同 4	8,894	1,094	944	210	212	214
同 5	9,419	1,150	944	298	257	214
同 6	8,975	1,194	844	316	307	254
同 7	8,600	1,306	1,237	376	403	397
同 8	6,706	1,062	494	391	434	217
同 9	6,794	856	150	236	260	64
同 10	5,700	781	287	185	222	103
同 11	—	—	—	—	—	—
同 12	—	—	—	—	—	—
平 均						
大正 8—10	6,400	900	310	287	305	123
同 2—6	9,231	1,079	1,079	不詳	227	200

備 考

(主ナル産地) 本邦ニ於ケル蠟ノ約30%ハ福岡ニ産シ之ニ亞クテ愛媛、大分、熊本トシ各蠟ノ栽培面積ハ詳ナラス

(主ナル輸出先) 木蠟ハ其40%ハ北米合衆國其他ハ英吉利、佛蘭西、獨逸等ニ輸出セラル

(主ナル用途) 蠟實ヨリ木蠟ヲ造リ之ヨリ蠟燭鬚付油、石鹼原料、塑像、機械塗布料、造

産及木蠟ノ貿易

木 蠟 ノ 貿 易									
数 量					價 額				
輸 入	移 入	輸 出	移 出	輸 入	移 入	輸 出	移 出	輸 入	移 出
万斤	万斤	万斤	万斤	万円	万円	万円	万円	万円	万円
4	—	524	—	0.7	—	114	—	—	—
—	—	473	—	—	—	103	—	—	—
—	—	448	—	—	—	104	—	—	—
—	—	493	—	—	—	116	—	—	—
—	—	631	—	—	—	173	—	—	—
—	—	498	—	—	—	156	—	—	—
—	—	892	—	—	—	311	—	—	—
—	—	165	—	—	—	72	—	—	—
—	—	73	—	—	—	35	—	—	—
—	—	282	—	—	—	102	—	—	—
—	—	486	—	—	—	195	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	173	—	—	—	70	—	—	—
—	—	509	—	—	—	130	—	—	—

10—15%ノ生産アリ長崎、佐賀ハ之ニ亞ク

花用其他蜜蠟代用品ニ用ヒラル

19 棉實ノ生産及貿易

年次	生産		貿易							
	数量	價額	數量				價額			
			輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
	万斤	万円	万斤	万斤	万斤	万斤	万円	万円	万円	万円
大正 1	353	不詳	2,939	不詳	—	—	58	不詳	—	—
同 2	312	同	2,019	393	—	—	41	8	—	—
同 3	331	同	2,395	464	—	—	51	9	—	—
同 4	344	同	5,198	417	—	—	111	8	—	—
同 5	306	同	3,742	906	—	—	81	21	—	—
同 6	294	同	3,584	1,097	—	—	104	35	—	—
同 7	275	同	2,479	1,993	—	—	106	93	—	—
同 8	281	同	5,855	1,335	—	—	332	62	—	—
同 9	337	同	5,277	892	—	—	375	72	—	—
同 10	244	同	4,935	671	—	—	182	19	—	—
同 11	—	—	3,912	404	—	—	118	12	—	—
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均	287	不詳	5,346	966	—	—	286	51	—	—
大正 8-10	318	同	3,386	673	—	—	78	14	—	—
同 2-6	357	同	2,055	—	—	—	38	—	—	—
明治36-大正1	578	同	5,711	—	—	—	89	—	—	—

備考

棉實ハ繰棉ノ際生スル種實ニシテ之カ數量ハ實棉ノ65%トシテ換算セリ生産數量中ニハ外國産實棉ヲ繰棉トセルモノ、種實ヲ含マス支那關東州、英領印度ハ主ナル輸入國ニシテ移入ハ朝鮮ナリ

(主ナル用途) 製油用ニシテ之ヨリ石鹼製造用、食用、燈用、減磨用、人造ゴム、人造バター製造用トス

20 コブラ(椰子實)ノ貿易

年次	貿易							
	數量				價額			
	輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
	万斤	万斤	万斤	万斤	万円	万円	万円	万円
大正 1	485	—	—	—	46	—	—	—
同 2	426	—	—	—	44	—	—	—
同 3	506	—	—	—	52	—	—	—
同 4	687	—	—	—	64	—	—	—
同 5	6,966	—	152	—	336	—	—	—
同 6	6,779	—	—	—	825	—	—	—
同 7	12,488	—	1,596	—	1,563	—	228	—
同 8	2,843	—	1,706	—	385	—	286	—
同 9	797	—	246	—	133	—	36	—
同 10	1,348	—	—	—	158	—	—	—
同 11	843	—	—	—	103	—	—	—
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—
大正 8-10	1,663	—	651	—	225	—	107	—
同 2-6	2,233	—	—	—	264	—	—	—
明治41-大正1	240	—	—	—	30	—	—	—
同 36-40	204	—	—	—	10	—	—	—

備考

臺灣ニ於テハコブラヲ産スルコトアルモ内地ニ於テハ産スルコトナク總テ輸入品ニ依ルモノトス

(主ナル輸入國) 南洋諸島ヨリノ輸入ハ約60%ニ達シ其他蘭領印度、海峽殖民地、佛領印度、比律賓群島等熱帶地方産トス
輸出ハ外國品ノ再輸出トス

(主ナル用途) 製油用ニシテ石鹼用、食用、蠟燭用、人造バター用等ニ用フ

V 澱粉及糊原料
21 澱粉用馬鈴薯ノ生産

年次	生 産		價 額
	栽 培 面 積	數 量	
大 正 1	不詳	12,702	62
同 2	同	11,719	59
同 3	同	13,294	72
同 4	同	20,319	110
同 5	同	39,781	191
同 6	同	57,100	413
同 7	同	88,525	867
同 8	同	100,425	1,395
同 9	同	112,194	1,162
同 10	同	39,669	262
同 11			
同 12			
平 均			
大 正 8-10	不詳	84,056	940
同 2-6	同	28,423	169

備 考

本表ハ澱粉原料ニ使用セラル、馬鈴薯ノ數量ヲ掲ゲタリ俵テ之方栽培面積ハ詳ナラス北海道、千葉、青森ハ馬鈴薯澱粉ノ主産地トス北海道ニ於テハ全生産ノ50%ヲ澱粉ニ製スルコトアルモ全國ニ於テハ馬鈴薯全産額ノ20-30%内外ヲ澱粉用ニ供ス

(主ナル用途) 馬鈴薯澱粉ハ食用、糊用及其ノ他ノ工業用原料ニ用フ
(澱粉生産ノ年度ハ自前年七月至其年六月迄トス)
澱粉ノ貿易ハ第23表参照

22 澱粉用甘藷ノ生産

年次	生 産		價 額
	栽 培 面 積	數 量	
大 正 1	不詳	6,987	42
同 2	同	8,119	55
同 3	同	8,650	62
同 4	同	8,700	41
同 5	同	11,019	96
同 6	同	18,531	179
同 7	同	24,212	379
同 8	同	28,906	514
同 9	同	21,562	338
同 10	同	11,500	126
同 11			
同 12			
平 均			
大 正 8-10	不詳	20,323	326
昭 治 大 正 2-6	同	11,004	87

備 考

本表ノ甘藷ハ澱粉製造用ノミヲ掲ケ食用ヲ含マズ從テ澱粉製造ニ供スル甘藷ノ栽培面積ハ詳ナラス然レトモ全數量ノ約2-3%ハ澱粉製造ニ供セラル、モノトス
主ナル澱粉ノ産地ハ千葉、長崎、沖縄、鹿児島、茨城、廣島ニシテ沖縄ハ甘藷ヲ産スルコト多キモ多クハ其儘食用及焼酎用ニ供シ澱粉ヲ製スルモノ少シ

(主ナル用途) 甘藷澱粉ノ用途ハ前表馬鈴薯澱粉ト異ナル所ナシ
(澱粉生産ノ年度前表ニ同シ)
貿易ハ第23表参照

23 澱粉ノ生産及貿易

年次	生産			澱粉ノ貿易								
	數量		價額	數量				價額				
	原料 需要高	澱粉 生産額	澱粉	輸入	移入	移出	移出	輸入	移入	移出	移出	
大正 1	20,931	2,883	195	不詳	不詳	85	不詳	不詳	不詳	不詳	10	不詳
同 2	21,162	2,833	212	同	同	98	同	同	同	同	11	同
同 3	23,406	3,274	244	同	同	99	同	同	同	同	12	同
同 4	30,306	3,998	248	同	同	1,297	同	同	同	同	107	同
同 5	52,150	7,234	471	同	同	4,776	同	同	同	同	474	同
同 6	78,100	12,611	1,133	同	同	10,010	同	同	同	同	1,497	同
同 7	114,656	18,096	2,160	同	同	16,635	同	同	同	同	2,961	同
同 8	132,169	20,953	2,761	同	同	7,053	同	同	同	同	1,274	同
同 9	134,869	20,043	1,853	同	2	3,931	同	同	0.3	同	500	同
同 10	52,800	8,212	721	同	2	457	同	同	0.2	同	43	同
同 11				同	2	1,138		同	0.2	同	144	同
同 12												
平均												
大正 8-10	106,613	16,403	1,778	不詳	—	3,814	不詳	不詳	0.2	同	606	不詳
同 2-6	41,025	599	462	同	不詳	3,254	同	同	不詳	同	420	同

備考

本表ノ澱粉ハ馬鈴薯、甘藷及其ノ他ノ澱粉ノ合計ナリ
主産地ハ前二表ノ産地ニ同シ

(主ナル輸出先) 英吉利、佛蘭西、北米合衆國、英領印度ヲ其ノ主ナルモノトス
本表中輸出ハ大正四年以前ニ於テハ小麦粉ヲモ含ム
輸入及移出中澱粉ノミノ數量價額ハ共ニ詳ナラス
(生産ハ自前年七月至其年六月迄トス)

24 蒟蒻薯ノ生産及蒟蒻粉ノ貿易

年次	生産				蒟蒻粉ノ貿易							
	數量		價額		數量				價額			
	蒟蒻薯	蒟蒻粉	蒟蒻薯	蒟蒻粉	輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
大正 1	7,564	不詳	不詳	不詳	—	—	—	—	—	—	—	—
同 2	6,825	同	同	同	—	—	—	—	—	—	—	—
同 3	5,944	同	同	同	—	—	1	5	—	—	—	2
同 4	6,794	同	228	同	—	—	—	5	—	—	—	2
同 5	7,125	同	255	同	—	—	—	6	—	—	—	2
同 6	7,037	同	325	同	—	—	—	6	—	1	—	3
同 7	5,575	242	507	237	—	—	不詳	4	—	—	不詳	3
同 8	5,637	230	769	272	—	—	同	3	—	—	同	4
同 9	5,906	214	551	238	—	—	同	4	—	—	同	5
同 10	6,821	不詳	755	不詳	不詳	—	同	5	不詳	—	同	7
同 11				同	同	—	同	不詳	同	—	同	不詳
同 12												
平均												
大正 8-10	6,121	不詳	692	不詳	不詳	—	不詳	4	不詳	—	不詳	5
同 2-6	6,745	同	不詳	同	同	—	同	不詳	同	—	同	不詳
明治41-大正1	6,387	同	同	同	—	—	—	—	—	—	—	—
同 36-40	5,612	同	同	同	—	—	—	—	—	—	—	—

備考

(主ナル産地) 岡山ヲ第一トシ廣島之ニ亞キ全國ノ各15-20%ヲ産シ福島、群馬、茨城之ニ亞ク福島、茨城ハ古來有名ナル産地ナリシモ病害發生ノ影響ニヨリ近時著シク生産減退セリ
全國ニ於ケル栽培面積ハ詳ナラサレトモ2,000町歩以上ニ達スル見込ナリ
蒟蒻粉ノ主ナル産地ハ群馬、福島、岡山、茨城、宮崎ノ諸縣トス
近時支那ニ於テモ蒟蒻薯ヲ切干シテ内地ニ輸出チ見ルニ至レリ其ノ數量ハ詳ナラス
移出ハ蒟蒻粉ヲ朝鮮ニ尙クルモノトス

(主ナル用途) 蒟蒻ノ用途ハ頗ル廣汎ナレトモ食用ヲ其ノ主ナルモノトシ精粉ハ食用蒟蒻製造・織物糊、模造ゴム、縫麻糊、空氣枕糊、雨具、カルトン、オブラート、カバー、紙製チヨツキ、模造バナナ糊、貼付用糊及活動寫眞フィルム、其他各種ノ特許工業用トシテ用ヒラル
本省(設施)ニ於テハ福島縣ニ補助金ヲ交付シ農事試験場ヲシテ蒟蒻病害ニ關スル試験チ行ハシメツ、アリ
(蒟蒻ニ關スル調査参照)

25 タビオカ及マニオカノ貿易

年次	貿易							
	量				額			
	輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
大正 1	19	—	—	—	1	—	—	—
同 2	400	—	—	—	20	—	—	—
同 3	30	—	—	—	16	—	—	—
同 4	24	—	—	—	1	—	—	—
同 5	14	—	—	—	1	—	—	—
同 6	125	—	—	—	10	—	—	—
同 7	543	—	—	9	63	—	2	—
同 8	154	—	—	—	18	—	—	—
同 9	60	—	—	—	7	—	—	—
同 10	不詳	—	—	—	不詳	—	—	—
同 11	同	—	—	—	同	—	—	—
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—
平均	不詳	—	—	—	不詳	—	—	—
大正 8—10	同	—	—	—	同	—	—	—
同 2—6	119	—	—	—	10	—	—	—

備考

沖繩及臺灣ニハ多少生産スト雖モ大部分ハ輸入ナリ
 (主ナル輸入先) 蘭領印度ハ全輸入ノ60%内外ヲ占メ海峽殖民地約30%其他佛領印度等トヨリノ輸入ニヨルモノトス
 (主ナル用途) タビオカ、マニオカハ共ニ主トシテ食糧用ニ供セラレ又糊用トシテモ使用セラレ

VI 染色原料
 26 蓼藍及製藍ノ生産

年次	生産								
	葉藍			製藍					
	栽培面積	數量	價額	數量			價額		
大正 1	5,099	1,760	不詳	369	535	904	44	64	108
同 2	3,928	1,294	同	369	525	894	46	76	122
同 3	4,513	1,362	同	381	587	969	48	76	124
同 4	6,556	2,194	218	462	744	1,206	76	140	216
同 5	9,084	3,644	305	625	1,262	1,887	131	306	437
同 6	7,017	2,100	295	531	1,412	1,944	113	310	423
同 7	5,503	1,625	248	450	1,106	1,681	114	304	418
同 8	4,707	1,431	368	381	850	1,231	111	285	396
同 9	5,025	1,662	229	375	781	1,156	150	349	490
同 10	4,473	1,400	259	300	130	1,112	100	310	410
同 11	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大正 8—10	4,735	1,498	285	352	587	1,166	120	312	432
同 2—6	6,020	2,119	不詳	474	906	1,380	83	182	264
明治41-大正1	8,072	2,406	同	494	669	1,162	55	81	136
同 36—40	21,926	4,287	同	不詳	不詳	2,150	不詳	不詳	253

備考

(主ナル産地) 我國ニ於ケル葉藍ノ約50%ハ徳島ニ産シ岡山、三重、福岡、愛知、廣島等之ニ亞ク、蓼及藍玉ハ葉藍ノ加工品ニシテ共ニ之等主産地方ニ於テ製セラレルモノトス
 (主ナル用途) 染色堅牢ナルヲ以テ染色用ニ供セラレ近時人造藍其他ノ染料ノタメ葉藍ノ生産ハ著シク減退セリ
 (施設) 本省ハ徳島縣農事試験場ヲシテ藍ニ關スル試験研究ヲナサシメツツアリ

27 山藍ノ生産

年次	生産		
	栽培面積	數量	價額
	町	万斤	万円
大正 1	247	369	不詳
同 2	184	362	同
同 3	102	290	同
同 4	112	244	2
同 5	118	94	4
同 6	62	59	2
同 7	67	69	5
同 8	82	106	46
同 9	71	343	6
同 10	69	225	4
同 11	—	—	—
同 12	—	—	—
平均			
大正 8—10	71	225	19
同 2—6	116	150	不詳
明治41—大正 1	347	419	同
同 46—40	661	1,062	同

備考

(主ナル産地) 往時ハ鹿児島ニ於テモ相當生産セラレタルモ現今ニ於テハ沖縄縣特有ノ作物トナリ鹿児島ニ於テハ一部分ニ栽培セララルルニ過キス(臺灣ニ於テハ木藍ヲ産ス)

用途ハ葉藍ニ同シク染色用トス

山藍ハ貿易ナキヲ以テ省略ス

28 製藍ノ貿易

年次	製藍ノ貿易											
	數量			價額			數量					
	輸入	輸出	移出	輸入	輸出	移出	輸入	輸出	移出			
天然藍	人造藍	計	天然藍	人造藍	計	天然藍	人造藍	計	天然藍	人造藍	計	
	万斤	万斤	万斤	万斤	万斤	万斤	万円	万円	万円	万円	万円	万円
大正 6	6	0.1	6	1	—	0.1	28	1	29	0.1	—	0.1
同 7	109	—	109	—	—	0.5	393	1	393	—	—	0.2
同 8	129	10.	139	—	—	1.	559	76	626	—	—	2.
同 9	145	36.	181	—	—	0.4	787	247	1,074	—	—	2.
同 10	90	164.	254	1	—	1.	335	701	1,036	5	—	5.
同 11	28	249.	268	—	—	1.	82	523	605	—	—	4.
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均												
大正 8—10	121	70	191	僅少	—	0.8	557	341	912	2	—	3
同 2—6	5	58	63	同	—	1.	21	112	132	僅少	—	2
明治 36—1	7	193	200	—	—	—	14	369	383	—	—	—
同 36—40	56	126	183	—	—	—	113	279	492	—	—	—

備考

(主ナル輸入國) 天然藍ハ英領印度其ノ大部分ヲ占メ爾領印度ヨリモ輸入セラレ人造藍ハ其ノ大半ハ獨逸ヨリ其他佛蘭西、北米合衆國ヨリモ輸入セララルモノトス

内地産葉藍ハ少量ヲ臺灣ニ移出スルノミ

VII 藥用原料
29 薄荷及薄荷製品ノ生産

年次	生 産										
	薄 荷 (乾草)			製 品							
	栽培面積	數量	價額	取卸薄荷	薄荷腦	薄荷油	薄荷玉	取卸薄荷	薄荷腦	薄荷油	薄荷玉
町	万斤	万円	万斤	万斤	万斤	万斤	万円	万円	万円	万円	
大正 1	6,355	3,965	不詳	46	15	16	—	312	201	59	—
同 2	11,373	6,925	同	61	19	20	—	294	200	66	—
同 3	12,497	13,537	同	62	24	24	—	140	157	60	—
同 4	12,227	9,612	178	64	38	43	—	198	193	78	—
同 5	12,013	10,712	222	79	35	40	—	230	229	71	—
同 6	9,107	5,412	128	83	42	43	—	248	273	72	—
同 7	3,769	2,112	84	22	33	31	—	133	278	74	—
同 8	2,296	1,381	136	18	26	34	—	251	376	152	—
同 9	4,694	2,187	83	39	21	34	—	335	314	115	—
同 10	4,950	2,637	95	30	22	30	—	167	214	66	—
同 11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均											
大正 8—10	3,980	2,068	101	29	23	33	—	251	301	111	—
同 2—6	11,443	9,240	不詳	70	32	34	—	206	210	69	—
昭和41-大正1	3,409	2,162	同	—	—	—	—	—	—	—	—
同 36—40	3,037	1,931	同	—	—	—	—	—	—	—	—

備 考

(主ナル産地) 薄荷ノ大部分ハ北海道ニ産セラレ岡山、廣島等之ニ亞キ農家ニ於テ取卸薄荷ヲ造リ之ヲ販賣スルモノ多ク薄荷腦、薄荷油薄荷玉ハ輸出商ノ手ニヨリ製造セラレルモノ多シ、近時沖繩ニ於テモ薄荷ヲ栽培セラレルニ至リ年三回以上ノ收穫アリ相當有望視サレツツアリ、以上ノ如キヲ以テ取卸薄荷ハ栽培地方ニ於テ薄荷油、薄荷腦、薄荷玉ハ神奈川、兵庫ニ於テ製造セラレルノ現状ナリ

(主ナル用途) 藥用、菓子用、齒磨用、清涼飲料用ニ供セラレ

薄荷ハ價額ノ騰落甚タシキヲ以テ之ヲ栽培ハ年ニヨリ増減其シキモノナリ

30 薄荷製品ノ貿易

年次	薄 荷 製 品 ノ 輸 出						
	數 量			價 額			
	薄荷腦	薄荷玉	薄荷油	薄荷腦	薄荷玉	薄荷油	計
	万斤	万斤	万斤	万円	万円	万円	万円
大正 6	25	19	26	159	17	59	235
同 7	24	27	21	154	26	55	235
同 8	24	18	41	255	23	131	409
同 9	37	20	31	594	31	181	806
同 10	23	21	24	217	25	56	298
同 11	25	18	24	332	21	76	429
同 12	—	—	—	—	—	—	—
平均							
大正 8—10	28	20	32	355	26	123	504
同 2—6	10	6	1,710	89	5	330	424

備 考

(主ナル輸出先)

薄荷腦

北米合衆國ニ約50%ヲ其他ハ獨逸、英吉利、佛蘭西ニ輸出ス

薄荷玉

蘭領印度ニ約50%其他ハ香港支那ニ輸出ス

薄荷油ハ英吉利、佛蘭西等ニ輸出セラレ

31 除蟲菊ノ生産及貿易

年次	生産			貿易								
	栽培面積	数量	價額	數量				價額				
				輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出	
大正 1	516	78	不詳			36					16	
同 2	894	137	同			26					11	
同 3	1,104	162	同			61					25	
同 4	1,221	162	75			154					74	
同 5	2,768	325	136			136					72	
同 6	4,285	512	210			250					112	
同 7	3,880	450	198			242					98	
同 8	2,561	300	282			542					333	
同 9	2,419	294	250			221					255	
同 10	2,543	281	189			85					55	
同 11						301					336	
同 12												
平均												
大正 8-10	2,508	292	240			283					214	
同 2-6	2,054	260	不詳			125					59	
昭和41-大正1	401	50	同									
同 36-40	164	19	同									

備考

(主ナル産地) 廣島、岡山ハ主産地ニシテ全國ニ於ケルハ60%ハ兩縣ニ産ス愛媛、和歌山ハ之ニ亞ク

(主ナル輸出先) 北米合衆國ハ約70%ヲ英吉利ハ約2%内外ヲ輸出スル外加奈陀、佛蘭西、支那、濠洲刺利ニ仕向ケラル歐洲戰亂ノ結果世界ニ於ケル除蟲菊ノ主産地タル埃太利、匈牙利ヨリ海外市場ヘノ輸出杜絶セルカ爲本邦産品ノ輸出著シク増加スルニ至レリ

(主ナル用途) 各種害蟲驅除劑製造用ニ供セラル

32 殺蟲粉ノ貿易

年次	貿易							
	數量				價額			
	輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
大正 1			13				6	
同 2			16				8	
同 3			19				9	
同 4			23				13	
同 5			62				42	
同 6			50				34	
同 7			61				41	
同 8			73				61	
同 9			72				90	
同 10			31				31	
同 11		不詳	35			0.2	37	
同 12								
平均								
大正 8-10		不詳	59				61	
同 2-6		同	34				21	

備考

(主ナル輸出先) 殺蟲粉(蛋取粉)ハ除蟲菊ノ乾花ヲ粉末トセルモノニシテ支那、英吉利、關東州、英領印度等ニ害蟲驅除劑トシテ輸出セラル 移入ハ臺灣ヨリトス

33 人蔘ノ生産及貿易

年次	生産			貿易							
	栽培面積	數量	價額	數量				價額			
				輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
大正 1	不詳	53	不詳	—	1	27	—	—	0.2	59	—
同 2	同	64	同	—	21	25	1	—	4	40	1
同 3	同	42	同	—	0.4	34	1	—	0.3	44	1
同 4	同	37	26	—	1	27	僅少	—	1	29	1
同 5	同	28	39	—	9	27	同	—	3	39	1
同 6	同	57	65	—	5	26	同	—	4	61	僅少
同 7	同	60	160	—	4	21	同	—	8	65	同
同 8	同	33	100	—	11	12	同	—	10	35	同
同 9	同	32	60	—	11	18	同	—	9	63	同
同 10	同	8	64	—	10	28	同	—	17	58	同
同 11	同	—	—	—	8	25	同	—	18	71	同
同 12	同	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均											
大正 8—10	不詳	24	75	—	10	19	僅少	—	15	52	僅少
同 2—6	同	46	不詳	—	7	28	同	—	2	43	同
明治41—大正1	同	53	同	—	—	21	同	—	—	41	同
同 36—40	同	37	同	—	—	18	同	—	—	30	同

備考

(主ナル産地) 長野ハ全國ノ約50%ヲ産シ福島、鳥取、島根、大阪等之ニ亞ク
 朝鮮ハ本邦ニ於ケル大産地ニシテ朝鮮人蔘ノ名高シ
 (主ナル輸出國) 支那、香港等へ殆ト全部ヲ輸出ス
 (主ナル用途) 薬用ニシテ興奮及強壯劑トシテ効アリト云フ

34 罂粟ノ生産及阿片ノ貿易

年次	生産			阿片ノ貿易							
	栽培面積	數量	價額	數量				價額			
				輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
大正 1	不詳	不詳	不詳	—	—	—	—	—	—	—	—
同 2	同	179	4	—	—	—	—	—	—	—	—
同 3	同	243	5	—	—	—	—	—	—	—	—
同 4	同	635	10	—	—	—	—	—	—	—	—
同 5	230	1,924	34	—	—	—	—	—	—	—	—
同 6	167	2,432	42	—	—	—	—	—	—	—	—
同 7	157	855	29	—	—	—	—	—	—	—	—
同 8	239	2,824	131	6	—	—	—	145	—	—	—
同 9	378	5,873	250	5	—	—	—	59	—	—	—
同 10	704	8,159	267	2	—	—	—	15	—	—	—
同 11	—	—	—	2	—	—	—	13	—	—	—
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均											
大正 8—10	440	5,619	216	4	—	—	—	73	—	—	—
大正 2—6	不詳	1,083	19	—	—	—	—	—	—	—	—

備考

(主ナル産地) 大阪ハ本邦ニ於ケル産地ニシテ三島郡ハ有名ナリ
 之ニ亞クチ和歌山、岡山、愛媛、鹿児島等トス
 阿片ハ政府ノ輸入ニ係ルモノナリ
 (主ナル用途) 阿片丁幾及モルヒネ製造原料ニ供セラレ

35 (サフラン) 泊芙蘭ノ生産及貿易

年次	生産			貿易							
	栽培面積	数量	價額	數量				價額			
				輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
大正 1	不詳	不詳	不詳	0.6	—	—	—	17	—	—	—
同 2	同	同	同	0.4	—	—	—	10	—	—	—
同 3	同	同	同	1.	—	—	—	24	—	—	—
同 4	同	同	同	0.4	—	—	—	12	—	—	—
同 5	同	同	同	0.5	—	僅少	—	13	—	0.6	—
同 6	同	同	同	0.2	—	—	—	7	—	—	—
同 7	同	同	同	0.3	—	—	—	11	—	—	—
同 8	同	681	11	0.8	—	—	—	32	—	—	—
同 9	同	475	15	0.3	—	—	—	11	—	—	—
同 10	同	不詳	不詳	0.1	—	—	—	5	—	—	—
同 11	同	同	同	0.01	—	—	—	0.6	—	—	—
同 12											
平均											
大正 8-10	不詳	未詳	未詳	0.4	—	—	—	12	—	—	—
同 2-5	同	不詳	不詳	0.5	—	僅少	—	13	—	0.1	—

備考

- (主ナル産地) 神奈川、静岡ハ主ナル産地トス
- (主ナル輸入國) 英吉利、佛蘭西等トス
- (主ナル用途) 用途ノ主ナルモノハ薬用ニシテ染色用ニモ供セラル、モノトス

VIII 嗜好料原料
36 茶ノ生産及貿易

年次	生産			貿易							
	栽培面積	数量	價額	數量				價額			
				輸入	移出	輸出	移出	輸入	移出	輸出	移出
大正 1	48,694	5,614	1,538	46	66	2,989	不詳	19	30	1,346	20
同 2	48,985	5,488	1,409	41	56	2,552	同	10	13	1,007	18
同 3	48,820	5,419	1,490	47	151	2,961	同	11	44	1,271	18
同 4	48,119	5,719	1,645	52	322	3,399	同	13	110	1,549	20
同 5	48,938	6,362	1,695	51	416	3,834	同	16	150	1,608	22
同 6	48,530	6,587	1,968	33	1,013	5,017	同	14	379	2,176	21
同 7	49,664	6,725	2,612	21	298	3,857	同	14	119	2,306	23
同 8	48,843	6,500	3,338	31	66	2,320	同	19	30	1,840	48
同 9	48,146	6,031	3,416	40	52	1,983	同	37	29	1,711	38
同 10	47,032	5,612	2,957	75	209	1,190	同	43	36	772	41
同 11	44,960	—	—	111	20	2,186	同	59	14	1,783	39
同 12											
平均											
大正 8-10	48,007	6,048	3,237	49	109	1,831	未詳	33	32	1,441	42
同 2-5	48,578	5,915	1,641	45	391	3,552	不詳	13	139	1,520	20
明治41-大正1	49,231	5,175	1,352	43	94	3,048	同	9	27	1,334	6
同 36-40	50,047	4,375	1,043	17	67	3,233	5	4	19	1,125	3

備考

- (主ナル産地) 静岡ハ40%内外ヲ産シ三重、京都、奈良、埼玉、鹿兒島、熊本、茨城、福岡等之ニ亞ク
- 臺灣ハ茶ヲ産スルコト多シ
- (主ナル輸出先) 北米合衆國
- (主ナル輸入先) 英領印度、蘭領印度等ニシテ移入先ハ臺灣トス
- (施設) 静岡縣ニ國立茶業試験場ヲ特設シテ試験研究ヲ行フツアリ

37 甘蔗、砂糖ノ生

年次	生産					輸入
	栽培面積	数量		價額	輸入	
		甘蔗	砂糖			
	町	万斤	万斤	万円	万斤	
大正 1	20,930	132,997	11,208	22,711	
同 2	21,749	144,356	11,674	—	54,380	
同 3	22,601	166,843	14,511	—	33,109	
同 4	23,962	164,912	11,568	1,003	20,774	
同 5	24,706	176,712	16,012	1,172	16,011	
同 6	30,808	254,956	21,406	1,832	13,161	
同 7	29,367	197,962	14,206	2,692	37,254	
同 8	27,777	179,496	16,177	4,993	45,484	
同 9	29,303	146,256	11,715	2,992	29,738	
同 10	30,904	184,825	16,614	1,602	50,398	
同 11	—	—	—	—	65,615	
同 12	—	—	—	—	—	
平均						
大正 8—10	29,328	170,162	14,835	3,196	42,040	
同 2—6	24,764	181,556	15,034	不詳	27,487	
明治41—大正1	20,184	127,631	10,215	同	22,312	

備考

- (主ナル産地) 沖縄ノ内地ニ於ケル60%以上ヲ産シ鹿兒島之ニ亞ク臺灣ハ本邦第一ノ産地
- (主ナル輸入國) 蘭領印度、比律賓諸島ハ其ノ主ナルモノニシテ多クハ粗糖トス
- (主ナル輸出國) 支那、關東州等ニシテ精糖ヲ輸出スルコト多シ
- ・近時北海道及朝鮮ニ於テハ甜菜糖ヲ生産スルニ至レリ
- (施設) 本省ハ沖縄及大島兩糖業試験場ニ對シ補助金ヲ交付シテ糖業ノ改良獎勵ニ努メツ

産及砂糖ノ貿易

砂糖ノ貿易							
量			價額				
移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	輸出	輸出
万斤	万斤	万斤	万円	万円	万円	万円	万円
24,717	9,089	1,978	1,603	2,813	850	202	202
10,272	16,884	2,974	3,677	1,550	1,584	358	358
22,735	13,132	2,384	2,170	2,767	1,239	270	270
34,861	11,740	2,054	1,481	3,592	1,195	252	252
42,486	14,928	2,066	1,298	5,168	1,691	272	272
55,749	22,467	2,228	1,170	6,834	2,682	311	311
45,355	19,594	2,689	3,353	5,464	2,423	378	378
48,492	11,388	2,289	5,820	7,911	2,292	465	465
36,601	15,308	1,685	6,023	13,522	4,828	555	555
42,425	8,176	2,312	6,982	8,471	1,669	552	552
59,133	14,295	1,669	6,394	8,447	1,968	333	333
42,505	11,624	2,095	6,275	9,968	2,930	524	524
33,221	16,830	2,341	1,961	3,982	1,678	293	293
25,260	6,310	1,816	1,427	2,644	602	202	202

ニシテ臺灣ニ於ケル蔗作ノ豐況ハ我國砂糖生産ノ消長ニ影響スル所大ナリ

36 葉煙草ノ生産及貿易

年次	生産			貿易							
	栽培面積	数量	價額	數量				價額			
				輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
大正 1	29,378	7,264	不詳	204	—	36	145	95	—	8	29
同 2	31,491	8,462	同	158	—	36	113	89	—	8	18
同 3	36,182	9,537	同	247	4	19	82	135	0.6	6	17
同 4	30,776	8,194	1,151	145	0.1	65	65	79	0.03	16	14
同 5	28,862	7,987	1,348	88	8	170	67	50	1	28	14
同 6	26,656	6,850	1,302	49	14	751	177	40	3	140	24
同 7	24,439	6,031	1,912	152	55	176	250	176	26	31	49
同 8	30,878	8,569	4,217	839	100	34	108	529	66	11	38
同 9	37,596	10,369	5,313	1,125	43	19	102	1,054	20	10	46
同 10	37,598	10,200	4,879	202	58	25	121	192	14	16	75
同 11	—	—	—	434	13	125	139	324	9	90	86
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均											
大正 8—12	35,357	9,713	4,803	722	67	26	110	592	33	12	53
同 2—6	30,793	8,206	不詳	137	不詳	208	101	79	不詳	40	17
昭和 41—大正 1	29,224	6,775	同	122	—	54	—	58	—	12	—
同 39—40	31,546	7,494	同	388	—	16	—	137	—	4	—

備考

(主ナル産地) 鹿兒島、茨城ハ著名ノ産地ニシテ薩摩及亦府煙草ノ名アリ栃木、福島、岡山、徳島、神奈川、廣島等之ニ亞ク

(主ナル輸入國) 北米合衆國ヨリノ輸入最モ多ク比律賓諸島及英領印度之ニ亞ク

(主ナル輸出先) 支那、關東州、

本表中ニハ刻煙草卷煙草ノ生産及貿易ヲ含マス

39 ホップノ生産及貿易

年次	生産			貿易							
	栽培面積	數量	價額	數量				價額			
				輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出
大正 1	不詳	不詳	不詳	21	—	—	—	43	—	—	—
同 2	同	同	同	25	—	—	—	29	—	—	—
同 3	同	同	同	32	—	—	—	43	—	—	—
同 4	同	同	同	26	—	—	—	27	—	—	—
同 5	同	同	同	31	—	—	—	35	—	—	—
同 6	同	同	同	52	—	—	—	50	—	—	—
同 7	同	同	同	43	—	—	—	46	—	—	—
同 8	33	2	2	82	—	—	—	107	—	—	—
同 9	54	3	3	113	—	—	—	171	—	—	—
同 10	84	3	3	49	—	45	—	79	—	39	—
同 11	—	—	—	57	—	—	—	89	—	—	—
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均											
大正 8—10	57	2	3	81	—	15	—	119	—	13	—
同 2—6	不詳	不詳	不詳	35	—	—	—	39	—	—	—
昭和 41—大正 1	同	同	同	18	—	—	—	18	—	—	—
同 36—40	同	同	同	18	—	—	—	22	—	—	—

備考

(主ナル産地) 北海道、長野、廣島ニ産スルノミニシテ之等地方産品ハ米國品ニ匹敵スルモノヲ産スト云フ

(主ナル輸入國) 北米合衆國獨逸ヨリノ輸入ニヨルモノ大部分ニシテ伊太利英領印度ヨリモ少量ニ輸入スルモノトス就中獨逸品ハ品質優良ナリ

(主ナル用途) 麥酒醸造用、菓子用、藥用等

IX 其ノ他ノ工業原料
40 絲瓜ノ生産及貿易

年次	生産			貿易								
	栽培面積	数量	價額	數量				價額				
				輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出	
大正 1	町 509	万個 821	万円 不詳	—	—	万個 1,205	—	—	—	—	万円 24	—
同 2	409	894	同	—	—	750	—	—	—	—	21	—
同 3	340	677	同	—	—	494	—	—	—	—	12	—
同 4	244	406	9	—	—	475	—	—	—	—	11	—
同 5	260	614	13	—	—	530	—	—	—	—	15	—
同 6	298	600	13	—	—	474	—	—	—	—	14	—
同 7	240	506	21	—	—	374	—	—	—	—	13	—
同 8	218	465	25	—	—	512	—	—	—	—	34	—
同 9	166	347	12	—	—	253	—	—	—	—	17	—
同 10	147	279	11	—	—	240	—	—	—	—	15	—
同 11	—	—	—	—	—	278	—	—	—	—	18	—
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均												
大正 8-10	177	364	16	—	—	335	—	—	—	—	22	—
同 2-6	310	638	不詳	—	—	545	—	—	—	—	15	—
明治41-大正1	610	1,179	同	—	—	870	—	—	—	—	28	—
同 36-40	177	377	同	—	—	297	—	—	—	—	8	—

備考

(主ナル産地) 静岡、群馬、滋賀等其ノ主ナルモノニシテ静岡ハ80—85%ヲ生産ス
 (主ナル輸出先) 獨逸、英領印度北米合衆國、英吉利露領亞細亞、佛蘭西等トス
 (主ナル用途) 履物用、洗拭用、織物用、敷物及玩具用

41 柎柳ノ生産及柎柳製品ノ貿易

年次	生産			柎行李及柎製靴ノ貿易																
	栽培面積	數量	價額	數量				價額												
				柎柳	柎柳	輸入	移入	輸出	移出	輸入	移入	輸出	移出							
大正 1	町 978	万斤 393	万円 不詳	—	—	万個 97	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 2	882	350	同	—	—	18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 3	941	331	同	—	—	21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 4	958	412	28	—	—	38	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 5	1,094	475	58	—	—	96	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 6	1,199	519	72	—	—	80	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 7	1,312	625	84	—	—	43	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 8	1,368	725	134	—	—	28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 9	1,484	1,050	121	—	—	41	不詳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 10	1,523	937	147	—	—	25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 11	—	—	—	—	—	18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大正 8-10	1,458	904	134	—	—	31	不詳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 2-6	1,015	417	不詳	—	—	51	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考

(主ナル産地) 高知、岐阜、兵庫、長野
 (製品ノ輸出先) 北米合衆國ヲ其ノ主ナルモノトス
 (主ナル用途) 柎行李、籠、椅子、桌子、寢臺等家具製作用

朝鮮ニ於テハ古來野生柎柳ヲ利用シテ各種ノ器物ヲ製造セシカ之カ栽培奨励ノ結果ハ改良増殖ノ餘地多ク將來有望ナリト云フ

工藝農産物ニ關スル獎勵施設概要

(イ) 棉 花

農商務省ニ於テハ大正七年臨時産業調査局ヲ設置シ其ノ局内ニ棉花課ヲ特設シ内地及支那、印度、埃及等主要外國棉作地方ニ専門技術官ヲ派遣シ内外ニ亘リ廣ク棉花ノ生産及需給ニ關シ調査ヲ行ヒタリ其ノ結果大體本邦内地ニ於テハ棉花ノ生産ニ付多大ノ望ミヲ屬スルコト困難ナルヲ以テ國內棉花供給ノ目的ニ對シテハ朝鮮ノ棉花獎勵ニ主力ヲ注クヲ以テ得策ナルコトヲ認メタリ然リト雖農務局ニ於テハ多大ノ望ミヲ屬シ得ストスルモ現時ニ於テ殘存スル棉花栽培ニシテ相當有利ナル限リ勉メテ之カ保存ヲ圖ルノ無益ナラサルヲ考ヘ大正五年以來鳥取縣ニ同六年ヨリ同十一年迄朽木縣ニ補助金ヲ交付シ縣立農事試驗場ヲシテ棉花ニ關スル試驗研究ヲ行ハシメタリ

其ノ結果朽木縣地方ニ於テハ棉花栽培ノ有利ナラサルヲ認メタルモ鳥取縣ニ於テハ相當經濟的作物ナリト認メ試驗ヲ繼續シ優良品種ノ選出ヲ見タルヲ以テ原種ノ配付及耕種ニ關スル指導ヲ爲サシメツツアリ

又伯州棉信用購賣販賣利用組合ニ對シテハ大正十一年度ニ於テ製綿機械ヲ購入貸與シ之カ改良ヲ爲サシメツツアリ

尙本省ハ隨時印刷物ヲ刊行シテ之カ栽培上ノ參考ニ資シツツアリ（棉花概覽、棉花ニ關スル調査參照）

(ロ) 麻 類

(一) 大 麻

低廉ナル外國麻類ノ輸入及綿絲紡績業ノ發達ニ伴ヒ内地産大麻ノ生産ハ近年稍々減退セリト雖軍需品其ノ他他種纖維ヲ以テ代用シ得サル特長ヲ有スルヲ以テ本省ハ之カ栽培製麻方法ノ改良等ヲ行ハシムルタメ大正六年以來朽木縣ニ補助金ヲ交付シ農事試驗場ヲシテ麻類ノ試驗及調査ヲ行ハシムルト共ニ製麻方法ニ付テハ冬期室内醱酵ニヨリ農閑期ニ於ケル製造方法等ノ試驗ヲ行ヒツツアリ

尙大麻ハ相當優良ト認ムル品種ヲ育成シ得タルヲ以テ其ノ種子ヲ廣ク關係多キ地方ニ配付シツツアリ而シテ既ニ試驗及調査ヲ完了シタルモノニ付テハ之ヲ印刷ニ附シ當業者ノ參考ニ供スルコトトセリ（朽木縣ノ大麻參照）

(二) 苧 麻

苧麻ノ纖維ハ優秀ナル麻織物ノ原料ニ供セラレ之カ需要ハ輒近殊ニ増大シ原料ハ悉ク隣邦支那ヨリノ輸入ニ係リ我輸入貿易上看過シ得サルヲ以テ大麻ト共ニ大正七年以來朽木縣農事試驗場ニ於テ試驗研究ヲ行ハシメツツアリ其ノ結果臺灣種ハ生育極メテ良好ニシテ纖維及之カ紡績ノ結果ヲ見ルモ支那産ニ比シ何等ノ遜色ナク寧ロ優良ナルモノヲ生産シ得ルヲ以テ本省ハ益々之ヲ助長セシムル爲優良種ノ育成並苧麻機械剝皮ノ方法ニ付研究ヲ行ハシメツツアリ（苧麻ニ關スル試驗成績第一報參照朽木縣農事試驗場）

(ハ) 蓼 藍

蓼藍ハ本邦主要染料トシテ古クヨリ使用セラレ盛時ニ於テハ相當栽培行ハレタリト雖近時低廉ナル外國産化學染料ノ輸入セラルルニ會シ頓ニ衰退シ僅ニ餘命ヲ保ツニ過キサルノ現状ニアリ本省ハ德島縣ニ補助金ヲ交付シ之カ栽培及製造等專ラ藍ニ關スル試驗研究ヲ行ハシメツツアリ

(ニ) 蒟 蒻 薯

蒟蒻ハ從來ノ如ク食糧ニ供セラルルノ外近來工業上ノ新用途著シク増加シ爲ニ供給ハ之ニ伴ハスシテ價格著シク騰貴シ病害ノ驅除豫防ニ注意スルニ於テハ農家ノ副業トシテ頗ル有利ノ作物ニシテ排水可良ノ平地ハ勿論山間ノ傾斜地ノ栽培ニ好適シ又果樹園茶園桑園桐畑等ノ間作ニ適シ極メテ栽培容易ナルヲ以テ本省ハ蒟蒻ニ關スル印刷物ヲ發行シテ之カ指導獎勵ヲ爲スト共ニ大正十二年度以來福島縣ニ補助金ヲ交付シ專ラ蒟蒻病害豫防ニ關スル試驗及種薯貯藏ニ關スル試驗研究ヲ行ハシメツツアリ（蒟蒻ニ關スル調査參照）

(ホ) 甘 蔗

明治四十四年七月施行ノ改正關稅定率ハ全部國定稅率トナリ帝國糖業ヲ保護スル上ニ於テ最重要ナル施設タルハ論ヲ俟タス明治三十五年臺灣ニ於テ糖業改良獎勵ニ關スル諸般ノ制度定メラルルト同時ニ内地ニ於テハ鹿兒島縣ニ國庫補助金ヲ交付シ同縣大島郡ニ於ケル糖業ノ改良ヲ圖リ明治三十九年四月糖業改良事務局ヲ設置シ沖繩縣ニ本局ヲ農務省及前記大島ニ出張所ヲ置キ主トシテ沖繩及大島ニ於ケル糖業改良獎勵ノ爲諸般ノ事業ヲ行ヘリ即甘蔗栽培及砂糖製造ニ關スル試驗研究、沖繩縣ニ於ケル模範分蜜糖工場ノ經營、大島ニ於ケル砂糖ノ共同販賣ヲ目的トスル産業組合ノ經費補助及共同製糖場ノ設置ニ對スル補助、兩地ニ於ケル優良蔗苗ノ配付及糖業傳習生ノ養成等其ノ主ナルモノナリ

糖業改良事務局ハ存立六ケ年ニシテ其ノ事業中既ニ目的ヲ達ケタルモノアリシヲ以テ明治四十五年度ヨリ内地ノ糖業獎勵事業ハ其ノ組織ヲ一變スルコトトナリ沖繩縣ニ於ケル模範分蜜糖工場ハ民間事業ニ移シ沖繩及大島ニ於ケル糖業試驗事業ハ縣經營ニ移シテ其ノ經營ヲ補助シ糖業改良事務局ハ之ヲ廢止シ農商務省農務局ニ職員ヲ置キ糖業ノ獎勵調査研究監督等ノ業務ヲ執掌セシメ以上ノ整理ニヨリテ生シタル經費ノ餘裕ハ大部分之ヲ糖業改良獎勵資金ニ充テ益々内地糖業ノ改良發達ヲ期スルコトトシ今日ニ至レリ之カ施設ノ大要ヲ述フレハ次ノ如シ

(一) 糖業試驗場

沖繩縣及大島ニ於ケル縣立糖業試驗場ニ補助金ヲ交付シ甘蔗栽培ニ關スル試驗研究黑糖製造ニ關スル試驗研究、糖業傳習生ノ養成及糖業ニ關スル講習講話、苗圃ノ經營及優良蔗苗ノ育成配付等ノ事業ヲ行ハシメ其ノ効果大ナルモノアリ

(二) 製糖設備改良補助

沖繩縣ニ於ケル在來ノ黑糖製造法ハ極メテ小規模ノ設備ニテ勞力ヲ多ク要シ製糖期間長日月ニ亘リ從テ不利益尠カラサルヲ以テ之カ改良ヲ圖ルノ必要ヲ認メ臺灣ノ改良糖廠類似ノ共同製糖場ヲ設置スルモノニ對シ補助金ヲ交付シ大島ニ於ケル製糖設備ハ沖繩縣ニ比シ一層幼稚ナルヲ以テ之カ改良ヲ圖ラムカ爲糖業改良事務局設置當時ヨリ引續キ共同製糖場ノ設置ヲ獎勵セリ

此外東京府下八丈島、小笠原島、鹿島縣熊毛郡等ニ對シテモ同様ノ目的ヲ以テ補助金ヲ交付シ之カ助長發達ヲ促セリ

(三) 産業組合同業組合補助

沖繩縣砂糖同業組合、大島信用販賣購買組合、小笠原島製糖同業組合ニ對シ補助金ヲ交付シテ砂糖貯藏倉庫ノ建設、帆船ノ建造等ヲ爲サシメ糖業ノ發達ニ著シキ貢獻ヲ爲セリ

(四) 肥料購入補助

沖繩縣及大島ニ於ケル甘蔗栽培ノ進歩ヲ圖ルタメ肥料購入費ニ對シ補助金ヲ交付シ肥料ノ施用ヲ獎勵シ蔗作ノ進歩ヲ促セリ

(五) 害蟲驅除豫防ノ獎勵

甘蔗ノ小翅椿象ハ近年發生シ其ノ被害著シキヲ以テ之カ驅除豫防ヲ勵行セシムルタメ沖繩、鹿兒島、宮崎ノ諸縣ニ補助金ヲ交付シ之カ驅除ヲ勵行セシメツツアリ

其他本省ハ隨時印刷物ヲ刊行シ之ヲ配付シ糖業ニ關スル指導獎勵並ニ甘蔗栽培、製造法ノ改良ニ努メツツアリ(糖業要覽、糖業概覽、砂糖ニ關スル調査參照)

(一) 茶

製茶ハ本邦重要輸出農産物ノ一ナリト雖製茶品質ノ下落ト價格ノ昂騰ハ近時著シク貿易ヲ不振ナラシムル原因ヲナスモノナルヲ以テ本省ハ静岡、三重、宮崎、奈良、鹿兒島等ノ諸縣ニ補助金ヲ交付シテ茶園ノ改良及増殖、茶芽摘採方法ノ改善、機械製茶ノ普及發達其ノ他茶園經營方法ノ改善等栽培、製造及經營ノ各方面ニ亘リ試驗並調査、研究ヲ爲サシムルト共ニ大正八年農事試驗場茶業部ヲ獨立シテ茶業試驗場トナシ茶業ニ關スル各部ノ試驗研究ヲ爲サシムルハ勿論之カ改善、指導及茶業傳習生ノ養成等ニ努メシメツツアリ又本省ハ府縣又ハ茶業組合等ト共ニ製茶取締ヲ嚴重ニシ粗製濫造ノ弊ヲ矯正シ品質價格共ニ相當ナラシメ以テ内外需要者ノ嗜好ニ投シ本邦茶業ヲシテ健實ナル發達ヲナサシムル爲ニ努メツツアリ

又本省ニ於テハ茶業獎勵ニ關スル印刷物ヲ時々刊行シテ廣ク當業者ニ配付シツツアリ(茶業要覽、茶業統計摘要、茶業ノ振興ニ關シ特ニ注意スヘキ事項要綱參照)

日本ニ於ケル工藝農産物一覽

- 1 纖維原料
棉花、大麻、亞麻、苧麻(ラミー)、黃麻、マニラ麻、サイザルヘムブ、鳳梨纖維、芭蕉苧、カルカヤ根、稻藁、ニウサイラン
- 2 製紙葦藁及眞田原料
 - (1) 製紙原料
三椏、楮、雁皮、桑皮、稻藁
 - (2) 葦藁原料
蘭、芒苳、莞、莞草、スゲ、稻藁
 - (3) 眞田原料
麥稈
- 3 油蠟原料
菜種、大豆、落花生、榿、棉實、コブラ、胡麻子、荏子、亞麻子、蓖麻子、大麻子、オリーブ、糠
- 4 澱粉及糊原料
馬鈴薯、甘藷、蒟蒻、キャツサバ、アロールート、(タピオカ、マニオカ) 百合、米、小麥、玉蜀黍、蜀黍、黃蜀葵
- 5 染色原料
蓼藍、山藍、木藍、茜
- 6 藥用原料
薄荷、除蟲菊、人參、罌粟、泊芙蘭、茴香、茯苓、天門冬、麥門冬、黃連、大黃、チキタリス、ヒヨス、カミツレ、薑、烏頭、芍藥芯、菖蒲根、牡丹皮、續草根
- 7 嗜好料原料
茶、甘蔗、葉煙草、ホツブ、甜菜、芥子、蕃椒、薑、山葵、オクラ
- 8 釀造原料
米、大麥、小麥、大豆、蠶豆、甘藷、馬鈴薯、蜀黍(高粱)粟、葡萄
- 9 其ノ他工業原料
絲瓜、杞柳、葦草、葦蜀黍、チーゼル、澁柿、桐

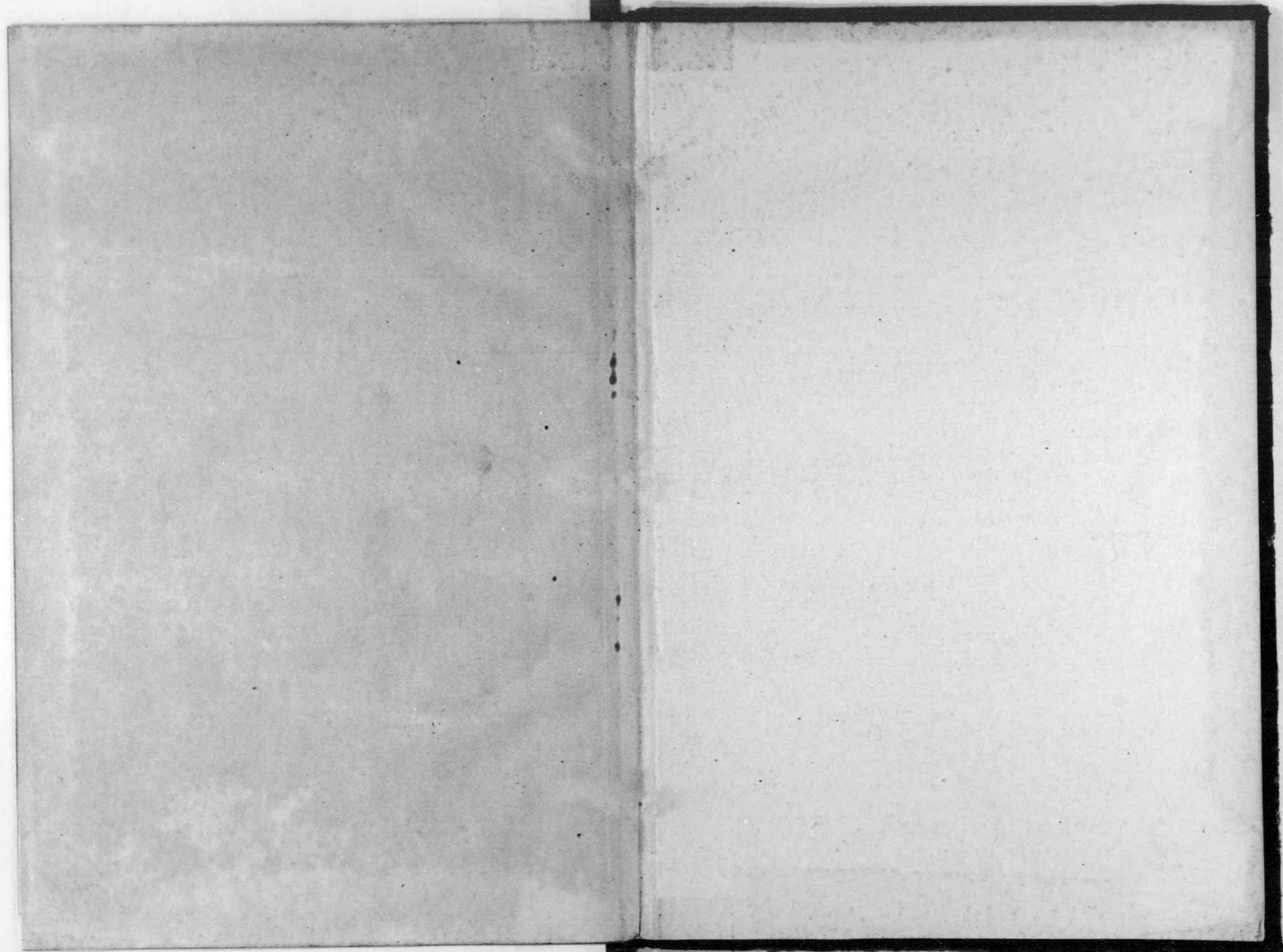
大正十三年三月二十八日印刷

大正十三年三月三十一日發行

農商務省農務局

東京市牛込區加賀町一丁目廿五番地

印刷者 三田尾松太郎



14.21

373

終